

県営住宅吉成東団地第一期 エコ改善工事（59-1棟）（機械設備）

設計図

図面リスト

図面 No	図面名称	SCALE	備考
M-01	タイトル 図面リスト		
M-02	機械設備工事特記仕様書（1）		
M-03	機械設備工事特記仕様書（2）		
M-04	附近見取図 配置図	S=1/200	
M-05	衛生設備 衛生器具表、機器表、プースターポンプ基礎参考図	(改修図) S=1/30	
M-06	衛生設備 樹リスト、特記事項、各参考図	(改修図) S=1/20	
M-07	衛生設備 配管系統図	(改修図)	
M-08	衛生設備 1階 配管図	(改修図) S=1/100	
M-09	衛生設備 2、3階、4階 配管図	(改修図) S=1/100	
M-10	衛生設備 1階 戸内配管図 ~2DK, 3DK~	(改修図) S=1/50	
M-11	衛生設備 2~4階 戸内配管図 ~2DK, 3DK~	(改修図) S=1/50	
M-12	衛生設備 PS・給湯器周り詳細図	(改修図) S=1/30, 1/50	
M-13	換気設備 1階 配管図	(改修図) S=1/100	
M-14	換気設備 2~4階 配管図	(改修図) S=1/100	
M-15	衛生設備 器具表、機械器具表、各樹寸法表、参考図	(撤去図) S=1/10, 1/20	
M-16	衛生設備 配管系統図	(撤去図)	
M-17	衛生設備 1階 配管図	(撤去図) S=1/100	
M-18	衛生設備 2~4階 配管図	(撤去図) S=1/100	
M-19	衛生設備 屋上 配管図、高架水槽周り配管図	(撤去図) S=1/50, 1/100	
M-20	衛生設備 受水槽周り配管図、受水槽・ポンプ周り断面配管図	(撤去図) S=1/20, 1/50	
M-21	衛生設備 1階 戸内配管図、PS周り配管図 ~2DK, 3DK~	(撤去図) S=1/50	
M-22	衛生設備 2~4階 戸内配管図、PS周り配管図 ~2DK, 3DK~	(撤去図) S=1/50	
M-23	換気設備 1~4階 配管図、機械器具表	(撤去図) S=1/100	



県営住宅吉成東団地第一期エコ改善工事（59-1棟）（機械設備）

タイトル、図面リスト

株式会社 樟設備設計事務所

〒680-0052 鳥取市鍛冶町14
二級建築士登録番号 第2810号 谷本 正敏

CHECKED BY

DRAWING BY

PROJECT NO

DATE

SCALE

DRAWING NO



26-03

2026, 03

M-01

21 鋼管類の防食処理
 22 絶縁継手
 23 防振継手
 24 伸縮管継手
 25 塗装
 26 ステンレス鋼管の接合方法
 27 溶接配管の検査
 28 埋設表示
 29 支持金物・固定金具
 30 総合試運転調整
 31 アスベスト含有建材の処理
 32 補修など
 33 はつり
 34 はつり工事における非破壊検査
 35 室内空気中の化学物質の濃度測定
 36 火災保険等
 37 グリーン購入
 38 鳥取県公共工事環境配慮指針
 39 建築物省エネ法
 40 耐震施工

地中埋設 ●ベトログラム系 ●ブルゲルゴ系 ●熱収縮チューブ及びシート

●標準図(施工3) ●(1)絶縁フランジ ●(2)絶縁シート ●(3)絶縁スリーブ ●(4)絶縁ユニオン

※ 合成ゴム製(球形) ●ポリテトラフルオロエチレン製 ●ペローズ形(ステンレス製)

※ ペローズ形 ●スリーブ形

各種機材のうち、下記の部分は塗装しない。(さび止め塗装は除く。)

(ア)埋設されるもの(ただし、防食塗装部分を除く) (イ)垂鉛めっき以外のめっき仕上げ面

(ウ)垂鉛めっきされたもので、常時隠へいされる部分 (エ)垂鉛めっきされた金属電線管、鋼製架台及び支持金物類

(オ)樹脂コーティング等施したもので、常時隠へいされる部分 (カ)カラー亜鉛鉄板面

(キ)アルミ、ステンレス、銅、溶融アルミニウム-亜鉛鉄板面、合成樹脂製等、特に塗装の必要を認められない面

(ク)特殊な意匠の表面仕上げ処理を施した面

(ケ)主・各階機械室内等及び電気室内の垂鉛めっきされた露出ダクト及び露出配管

◎上記及び標準仕様書によらず塗装を施す部分・箇所(特記事項による)

呼び径60以下以下の継手は、SAS322を満足するものとする。

●ガス配管 ●冷水配管 ●冷却水配管

非破壊検査の適用(●放射線透過検査 ●浸透探傷検査又は磁粉探傷検査)

採取率(●標準仕様書による ●%)

◎地中埋設機を隠す箇所に設ける。

◎埋設表示用テープを埋設する。(◎ガス管 ◎屋外給水管 ●)

ポンプ、屋外設置機器及びピット内に使用するアンカーボルト、ナットはSUS304製とする。

屋外及びピット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。

下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。

●温度 ●湿度 ●風量 ●騒音 ●水量 ●浄化槽放流水質

●風速 ●じんあい ◎飲料水水質(●一般飲料水適否検査 ●残留塩素)

●その他水質等(●雑用水 ●空調用流体 ●)

公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。処理を行うアスベスト含有建材の仕様等

建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲

※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。

※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。

● 施工調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を行う。

分析方法はJISA1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。

● アスベスト粉じん濃度測定を行う。

(測定時期: 測定場所: 測定点:)

● 洗浄設備(洗機、うがいの設備)及び更衣設備等を設ける。

● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。

対象箇所()

工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修する。

既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。

調査方法 ※電磁誘導式 ●放射線透過検査

実施する。

工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。

(保険の加入期限は、工事完成引渡しまで[概ね工期+21日]とする。)

グリーン購入は次のものとする。

●空調用機器(エアコン) ●衛生器具() ●断熱材() ●配管材(●再生硬質ポリ塩化ビニル管) ●その他()

対象工事

対象工事

設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。

(1) 機器の据付け及び取付け

設計用水平地震力は、機器の重量(自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量)[kN]に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

設計用標準水平震度	●特定の施設		●一般の施設		
	●重要機器	●一般機器	●重要機器	●一般機器	
上層階 屋上・塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振設置機器	2.0	2.0	2.0	1.5
中間階	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	防振設置機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

上層階の定義 2~6階建:最上階、7~9階建:上層2階、10~12階建:上層3階、13階建以上:上層4階

中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの

重要機器 ●換気機器 ●空調機器 ●熱源機器 ●防災機器 ●監視制御設備 ●危険物貯蔵装置 ●火を使用する設備 ●避難経路上に設置する機器 ●水槽類(燃料小出槽を含む) ●()

(2) 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

(3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(一財)日本建築センター)を参考にする。

1 空気調和設備

2 冷暖房設備

3 換気設備

15 吹出口・吸込口

16 チャンバー等

17 消音内貼り

18 瞬間流量計及び流量測定口

19 定風量・変風量ユニット

20 温度計

21 冷水水管の空気抜き

22 空調機用トラップ

23 銅板製煙道

24 オイルサービスタンク

25 地下オイルタンク

26 油面制御装置

27 フィルター等付属品

28 パッケージ空調機の能力表示

29 防振吊り及び支持金物

4 排煙設備

5 自動制御設備

1 設計用温湿度条件

	外気条件		室内(調整目標値)			
			一般			
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)
夏季	36.0℃	50.2%	28.0℃	成行き%	℃	%
冬季	-0.4℃	78.5%	19.0℃	成行き%	℃	%

※SGP(白) ●SGP-VA ●SGP-PA

※SGP(白) ●SGP-HVA ●ステンレス鋼管(SUS304)

●架橋ポリエチレン管(ファンコイル機器接続部に限る) ●ポリブテン管(ファンコイル機器接続部に限る)

※SGP(白) ●ステンレス鋼管(SUS304)

※SGP(黒)

※STPG370-Seh40(黒) ●ステンレス鋼管(SUS304)

一般配管 ※SGP(黒) 地中配管 ※合成樹脂被覆鋼管

※断熱材被覆鋼管

●ステンレス鋼管 ●SGP-VA ●

※SGP(白) ●VP ●VPカラー(特記事項参照)

※5K ●10K

※流量調整弁 ●定流量弁(●ダイヤフラム式流量可変式 ●カートリッジオリフィス形)を取付ける。

(ア)防煙ダンパー ※遠隔復帰式 ●電気式

(イ)ピストンダンパー ※遠隔復帰式 ●

●低圧ダクト ●高圧1ダクト ●高圧2ダクト

●長方形ダクト ●コーナーボルト工法(●共板工法 ●スライドオンフランジ工法)

(長辺1500mmを超えるものはアングルフランジ工法とする。)

●アングルフランジ工法

●防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚銅板製とする。

ボックス ※亜鉛鉄板製 ●グラスウール製

シーリングディフューザーの接続は、標準図(施工49)を参考とする。

接続するダクトの施工が困難な場合はフレキシブルダクトを使用してもよい。

線状吹出口には、(長さ+100)×300×300Hの接続チャンバーを設ける。

外壁に面するガラリにチャンバー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。

吹出口接続チャンバー及び図示したダクト並びにチャンバー類に内貼する。

内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。

吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口(原則400×600)を取付ける。

形式はビード管式(コック付)とする。 ●着脱式 ●固定式

下記の箇所、若しくは図示により取付ける。

●冷凍機類の冷水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング

●冷凍機類の冷却水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング

●ボイラー又は熱交換器の温水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング

●冷水ヘッダーの各送り管 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング

●ユニット形空気調和機の冷水水入口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング

●メカニカル形 ●風速センサー形

機器付属以外の温度計 ※工業用バイメタル式 ●ガード付L形温度計

空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。

※手動 ●自動

自動空気抜き弁装置は標準図による。(施工38(g))

機械室の手動式空気抜き配管の保温は分岐から2mの範囲とする。

トラップ形式はフロートボール式(床置型) ※FRP製保温型 ●FRP製 ●SUS製

材質及び厚さ ●SS400(※3.2mm ●4.5mm) ●SUS(※1.5mm ●2.0mm)

煤煙濃度計 ●取付ける ●取付けない ●取付座を付ける

煤じん量測定口(80φ×2) ※取付ける ●取付けない

油面計はゲージ式(側圧計)とする。

据付け方法 ●標準図(施工32)(二重設タンク・タンク室無し) ●標準図(施工33)(タンク室有り)

タンクの保護被覆 ※強化プラスチック ●エポキシ樹脂 ●アスファルト

基礎杭 ※不要 ●要(※別途工事 ●本工事)

土留め工事 ●要 ●不要

タンクローリー用アース端子を設ける。

油面制御装置の機能 ●給油ポンプの起動停止 ●満油警報 ●減油警報 ●

●機器表特記による。

●空気調和機のフィルターは、ロールの場合は1本、ユニットの場合は1セットを付属品として納入する。

インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。

標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷水水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。

1ダクト ※亜鉛鉄板製 ●鋼板製(厚1.6mm)

形状 ●バネル形 ●スリット形 ●ダンパー形

取付け ●天井取付 ●壁取付

電気式(遠隔操作 ※不要 ●要)

建築設備定期検査業務基準書2016年版(一財)日本建築設備・昇降機センター)の検査方法に準ずる。

●有り(構成機能は、図示による) ●無し

●要(●本工事 ●別途工事) ●不要

取付高さ ※1300mm ●mm

●屋外、屋内露出の配線は、図面に表記のない限り金属管配線とする。

●天井隠へいの配線は、図面に表記のない限りケーブル配線とする。

6 衛生器具設備

7 給水設備

8 排水設備

9 給湯設備

10 消火設備

11 ガス設備

12 浄化槽設備

1 衛生器具の参考型番

2 小便器用節水装置

3 自動水栓

4 大便器洗浄弁

5 温水洗浄便座

6 器具と排水管接続

1 量水器

2 配管材料

3 弁類

4 水槽のマンホール

1 配管材料

2 弁類

3 排水試験継手

3 バイパスファイト内配管の保温

4 煙試験

1 配管材料

2 弁類

1 配管材料

2 弁類

1 配管材料

2 弁類

3 保温

4 屋内消火栓

5 ガス系消火剤の種類

6 ガス系消火の起動方式

1 都市ガス設備

2 配管材料

3 ガスメータ

4 バルク貯槽

5 容器廻りの配管

6 容器転倒防止

7 ガス漏れ警報器

1 処理種別及び方式

2 型式

3 処理能力

4 放流水の水質

5 排水方式

6 埋戻し土

7 土留め工事

8 マンホールふた

9 消毒薬

型番変更により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。

※小便器一体型 ●小便器分離型

●洗浄水量4リットル/回以下

※個別感知方式(●AC電源 ●自己発電 ●乾電池) ●手動式

電源供給方式 ●AC電源 ●自己発電 ●乾電池

操作方式 ●電気開閉式(●センサー式 ●タッチスイッチ式) ●手動式

洗浄用水加温方式 ●瞬間式 ●貯湯式

※標準図(施工65) ●標準図(施工66)

●親メーター ※借用 ●買取 (※直読 ●遠隔表示)

●子メーター ※買取 ●借用 (※直読 ●遠隔表示)

(ア)一般配管 ◎SGP-VB ●SGP-PB ◎SUS304 ●SUS316

●HIVP ◎架橋ポリエチレン管

(イ)土間下配管 ●SGP-VD ●SGP-PD ●HIVP ●SUS304 ●SUS316

(ウ)地中配管 ●SGP-VD ●SGP-PD ●HIVP ●SUS304 ●SUS316

●水道配水用ポリエチレン管(75~100A) ◎水道用ポリエチレン二層管(50A以下)

(エ)特記なき給水管の最小口径は20Aとする。

(オ)ビニル管の接合方法 ※接着接合 ●ゴム輪接合(直管以外の継手部には離脱防止金具取付とする。)

(カ)ポリエチレン管の接合方法 50A以下 ※金属製継手 ●融着継手 75A以上 ※融着継手

※口径65A以上の仕切弁及び逆止弁は、ライニング弁とする。

●5K(受水槽以降の配管に使用) ◎10K(公営水道に直結する配管に使用)

◎公営水道事業者指定の止水栓又は弁(給水引込部に使用)

屋外に設置する水槽のマンホール蓋は保温形(二重蓋含む)とする。

(ア)屋内汚水管 ◎VP ●RF-VP ●排水用塩ビライニング鋼管 ◎耐火二層管

(イ)屋内雑排水管 ◎VP ●RF-VP ●SGP(白) ●排水用塩ビライニング鋼管 ◎耐火二層管

(ウ)ポンプ排水管 ●VP(水道用) ●HIVP ●排水用塩ビライニング鋼管(圧送排水鋼管用継手)

(エ)通気管 ●VP ●RF-VP ●SGP(白) ◎耐火VP

(オ)屋外排水管 ◎VP ●RF-VP ◎VU(地中) ●REP-VU(地中) ●RS-VU ●卵形管 ●コンクリート管

3階以上をわたる排水管立て管に満水試験継手を ※取付ける ●取付けない

※施工する ●施工しない

※行わなくてもよい ●図示の系統のみ行う

◎SGP-HVA ●ステンレス鋼管 ◎架橋ポリエチレン管

●保温付被覆鋼管 ●鋼管

湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。

※5K ●10K

(ア)一般配管 ●SGP(白) ●STPG

(イ)土間下配管 ●SGP-VS ●STPG-VS

(ウ)地中配管 ●SGP-VS ●STPG-VS

※10K ●16K

(ア)呼水タンク ※施工しない ●施工する

(イ)充水タンク ※施工しない ●施工する

(ウ)配管の保温は次による。(屋外露出箇所は種別e3・(ハ)・Ⅶによる)

●屋内消火栓用(※施工しない ●施工する) ●スプリンクラー用(※施工しない ●施工する)

●連結送水用(※施工しない ●施工する) ●連結取水用(※施工しない ●施工する)

●広範囲型2号消火栓 ●易操作性1号消火栓 ●屋内消火栓(●1号 ●2号)

●窒素 ●IG-541 ●IG-55 ●HFC-227ea ●HFC-23

※手動 ●自動手動切替式

都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。

(ア)一般配管 ◎SGP(白) ◎合成樹脂被覆鋼管

(イ)土間下配管 ◎合成樹脂被覆鋼管

(ウ)地中配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ◎ガス用ポリエチレン管

◎親メーター ※借用 ●買取 (取付け ※別途 ●本工事)

●子メーター ※買取 ●借用 (取付け ※本工事 ●別途)

●縦型 ●横型 ●借用 ●買取

●標準図(施工73)の ●要領(a) ●要領(b) ●要領(c)

●標準図(施工74)の ●要領(a) ●要領(b)

●不要 ◎要(※別途工事 ●本工事)

●小規模合併処理(●分離接触ばっ気方式 ●嫌気床接触ばっ気方式 ●脱窒床接触ばっ気方式)

●その他性能評価を受けた方式()

●合併処理(●接触ばっ気方式 ●長時間ばっ気方式 ●回転板接触方式)

●ユニット型 ●現場施工型

●処理対象人員 ●処理水量 m3/d

●流入BOD 200mg/L ●放流水水質BOD 20mg/L以下

●T-N mg/L以下 ●T-P mg/L以下

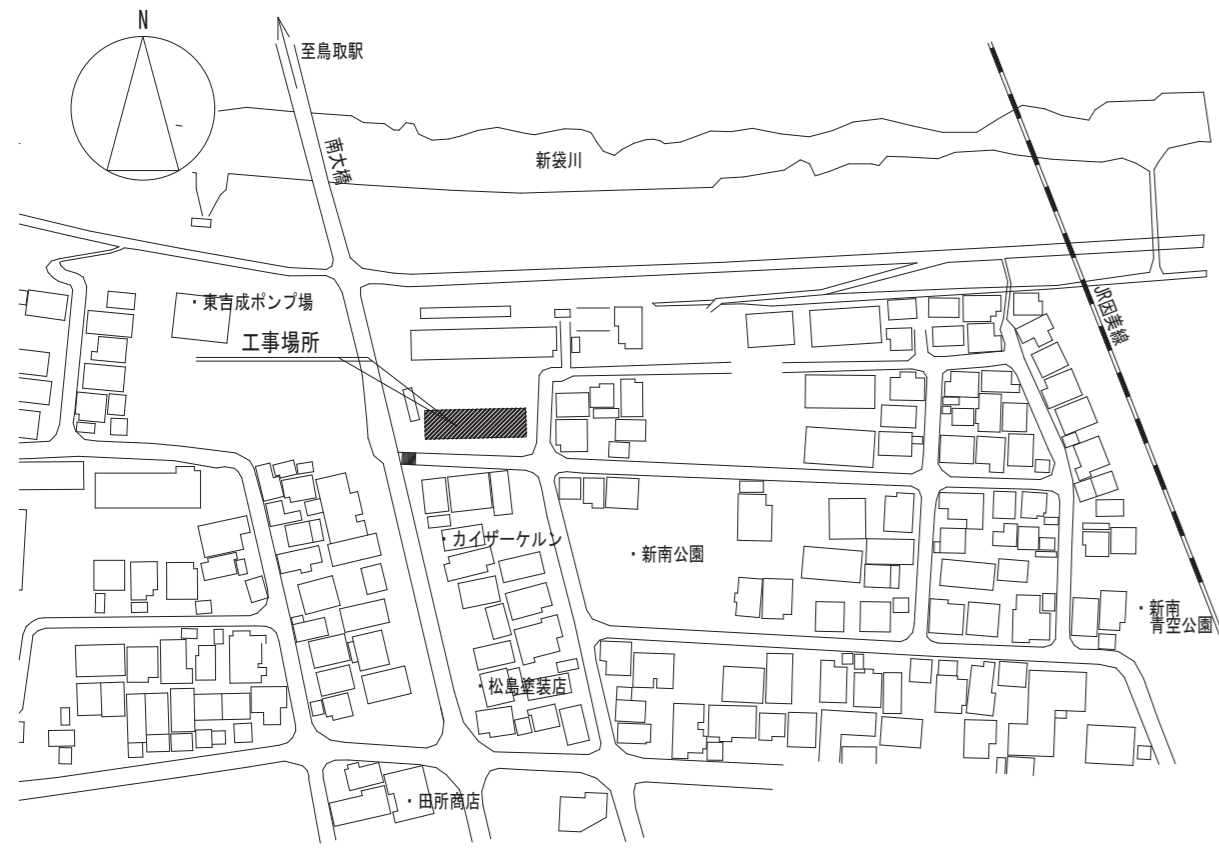
※自然流下 ●ポンプ排水

●砂 ●根切土の中の良質土

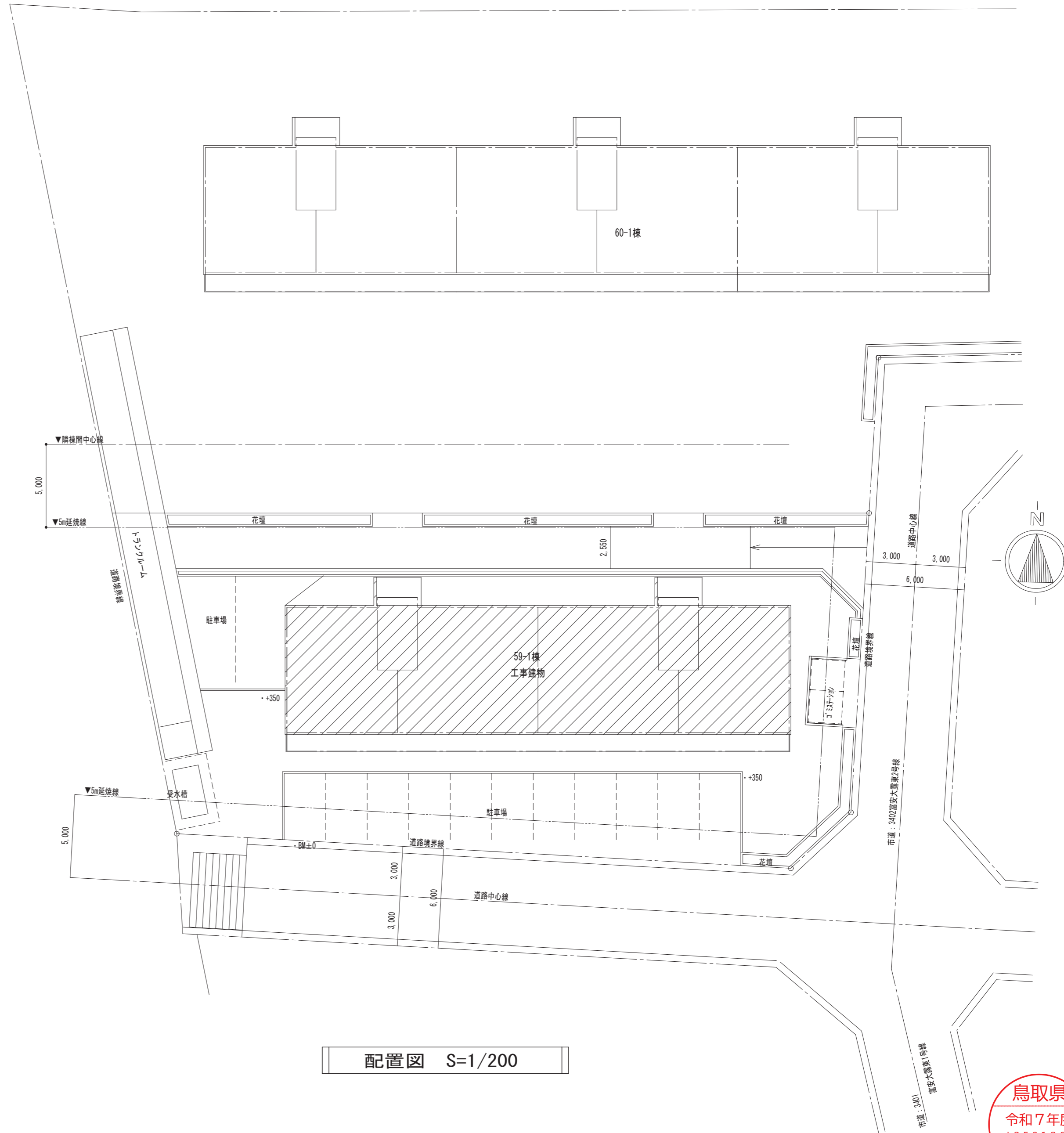
●不要 ●要(図示による)

※製造者標準仕様(ロック式) ●MHA型(ボルト式)

3ヶ月相当分を納入する。



附近見取図



配置図 S=1/200



県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事（59-1棟）（機械設備）

附近見取図、配置図

株式会社 樟設備設計事務所

〒680-0052 鳥取市殿治町14
二級建築士登録番号 第2810号 谷本 正敬

CHECKED BY	DRAWING BY	PROJECT NO	DATE	SCALE	DRAWING NO
谷本	吉田	26-03	2026.03	S=1/200	M-04

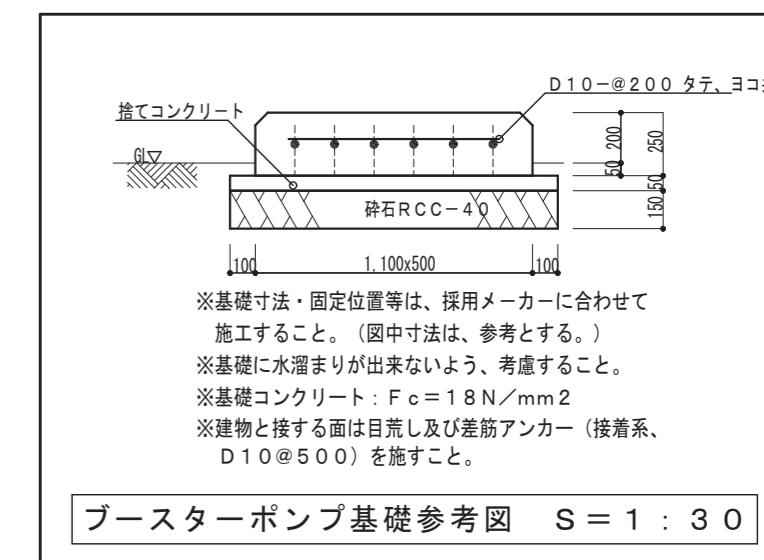
衛生器具表

名称	参考品番	仕様(附属品)	2DK×8室					3DK×8室					屋外	数量	
			WC	洗面・脱衣	UB	DK	PS	WC	洗面・脱衣ホール	UB	DK	PS			
腰掛洋風便器	CS325BPR	(床給水、後ろ抜き排水) 手洗付密結形ロータンク (SH335BA)、普通便座 (TC301)、ワンタッチ紙巻器 (YH51R)、タオルリング (YT51R)、塩ビ管 (Y9206)						1							8
腰掛洋風便器	CS140P	(床給水、壁排水) 手洗付隅付ロータンク (S670BU)、普通便座 (TC300)、ワンタッチ紙巻器 (YH51R)、タオルリング (YT51R)、左右抜き排水ジョイント (HP80L)、止水栓給水L管 (カクダイ: 4680-200×500)	1												8
手すり	EWT22AG35	L型 700×600、天然木丸棒35φ、コーナー・エンドホルダー35φ、コンクリート固定 (T110D29)						1							8
手すり	EWT3AG6Z	I型 600、セーフティタイプ32φ、コンクリート固定 (T110D29)	1												8
洗面化粧台	LDBA060BAGMS1A	間口600タイプ、シングルレバー混合栓、ストレート型止水栓×2、Sトラップ、タオル掛け (YT51S4R)	1					1							16
化粧鏡	LMBA060B1GDC1G	600幅、LEDランプ・エコミラー、1面鏡	1					1							16
洗濯機用水栓	TW11R		1					1							16
洗濯機パン	PWSP80J2W	800サイズ、樹脂製、縦引トラップ共 (1階×4ヶ)	1					1							4
洗濯機パン	PWSP80H2W	800サイズ、樹脂製、横引トラップ共 (2~4階×12ヶ) ※かさ上げ用木台: 建築工事	1					1							12
湯水混合水栓	TKS05301J	シングルレバー式、台付タイプ、ストレート形止水栓×2				1				1					16
ヒューズコック	双口	15A×9.5φ				1				1					16
ユニットバス		(建築工事施工) ※配管接続 本工事 シャワーセット、排水トラップ、照明器具共付属品		(1)				(1)							(16)
流し台		(建築工事施工) 排水トラップ付属品 ※配管接続 本工事			(1)					(1)					(16)

※表内型番は、参考品番とする。
 ※WCの手すりの取付は本工事とする。
 ※本工事で取付する衛生器具等取付部の壁補強は、本工事とする。
 ※数量表内の () 書きは機器は別途工事を示す。ただし取付等は仕様欄のとおりとする。

機器表

記号	名称	仕様	動力		台数	設置場所	備考
			φ-V	W			
GH-1	ガス瞬間給湯器 (給湯専用)	型式 屋外壁掛型(給湯専用)オートストップ付 アース付プラグ仕様 能力 20号 (都市ガス13A仕様) ガス消費量 42.6kW (36,600kcal/h) 付属品 台所リモコン(コード15m)、サブリモコン(コード15m) 配管化粧カバー1200H共 付属品一式	1-100	43 74 (凍結予防ヒータ)	8	2DK 各戸バルコニー	リモコン及びコードは 別途電気工事へ支給
GH-2	ガス瞬間給湯器 (給湯専用)	型式 屋外壁掛型(給湯専用)オートストップ付 アース付プラグ仕様 能力 20号 (都市ガス13A仕様) ガス消費量 42.6kW (36,600kcal/h) 付属品 台所リモコン(コード8m)、サブリモコン(コード15m) 配管化粧カバー1000H共、ガス給湯器用底、付属品一式	1-100	43 74 (凍結予防ヒータ)	8	3DK 各戸バルコニー	リモコン及びコードは 別途電気工事へ支給
BPU-1	直結ブースターポンプユニット (国土交通省仕様) (高調波対策品)	型式 自立屋外設置、推定末端圧一定型、自動交互運転(社)日本水道協会認証品 SUS製インバーター縦型多段ポンプ 能力 φ40×φ40×122ℓ/min×37mH 付属品 制御盤、減圧式逆流防止装置、転倒防止支持金物、凍結防止仕様、効率改善リアクトル 逆流防止装置漏水検知器、逆流防止器点検窓、防振継手(吐出側・吸込側共)、吐出側仕切弁 吸込側仕切弁、SUS製基礎ボルト、赤水対策仕様、ストレーナー、SUS製嵩上げ架台270H	3-200	1500	1	屋外	RC基礎本工事



樹リスト (改修)

記号	名称	仕様及び参考寸法	蓋	備考
A-1	塩ビ製小口径樹	100×150×710H、90L	塩ビ製蓋	汚水樹
A-2	"	100×150×720H、90Y	"	"
A-3	"	100×150×730H、90Y	"	"
A-4	"	100×150×750H、90L	防護蓋T8	"
A-5	"	100×150×850H、90Y	"	"
A-6	"	100×150×980H、90Y	"	"
A-7	"	100×150×1070H、90Y	"	"
A-8	"	100×150×900H、45L	"	"
A-9	"	100×150×750H、45L	"	"
A-10	"	100×150×760H、90L	塩ビ製蓋	"
A-11	"	100×150×810H、90Y	"	"
A-12	"	100×150×830H、90Y	"	"
A-13	"	100×150×870H、90L	"	"
A-14	"	100×150×910H、90Y	"	"
A-15	"	100×150×960H、90Y	"	"
A-16	"	100×150×990H、90L	"	"
A-17	"	100×150×1000H、90Y	"	"
A-18	"	100×150×1050H、90Y	"	"
A-19	"	100×150×410H、90L	"	"
A-20	"	100×150×530H、90Y	"	"
A-21	"	100×150×600H-1050H、DR	"	"
B-1	"	100×150×300H、90L	塩ビ製蓋	雨水樹
B-2	"	100×150×380H、ST	"	"
B-3	"	100×150×450H、90Y	"	"
B-4	"	100×150×460H、90L	"	"
B-5	"	100×150×300H、ST	"	"

※各樹の高さは参考とする。
※排水勾配は原則1/100以上とする。

特記事項 (改修後共通)

- ※防火区画を貫通する配管は、隙間をモルタル等で、充填すること。
- ※管材質は上記表及び機械設備工事仕様書による。
- ※直任給水に使用する配管・継手及び水栓は、JIS又はJWWA等水道局の認定したものを使用すること。
- ※架橋ポリエチレン管は2階以上のスラブ転がし配管及び水栓立上り配管に使用し、給湯器内配管は給水SGP-VB、給湯SGP-HVAを使用する。
- ※ガス給湯器を除く、各給水・給湯の器具立上り管の口径は15Aとする。
- ※架橋ポリエチレン管は分岐工法とし、継手はメカニカル継手を使用する。
- ※耐火VP(FS-VP)は認定番号PS060FL-0376とする。
- ※硬質塩化ビニール管(VP)の屋外露出部分はカラーVPとする。
- ※図中「AS」部は、既設アスファルト舗装部分を示す。
- ※図中既設各管の口径・ルート等は、再度既設設備を調査して施工すること。
- ※図中器具等の品番は全て参考とし、メーカー等を指定しないものとする。
- ※図中排水樹の深さ等は参考とし、現場にて再確認を行うこと。
- ※天井ボード撤去・復旧、壁床の仕上げ改修及び防水補修は全て別途建築工事とする。
- ※ユニットバス付属水栓へ配管接続まで本工事範囲とする。
- ※給湯器のリモコン取付け及び配管・入線は電気設備工事とし、リモコン本体及びケーブルは、電気設備へ支給する。
- ※施工に必要な内外部の足場(脚立足場程度を除く)は、原則として別途建築工事の足場を利用する。
- ※耐火VPの塗装は専用の塗料、工法で施工すること。
- ※掃除口付漏水試験継手の固定ボルト・ナットはステンレス製とすること。
- ※既設壁等の貫通は、鉄筋位置を調査の上鉄筋切断しないよう十分に注意すること。(やむをえず鉄筋を切断した場合、補強は別途建築工事とする。)
- ※壁等の貫通が必要な箇所の貫通位置は、監督員と協議の上決定すること。
- ※既設設備を十分調査して施工すること。
- ※外壁貫通部配管の外壁断熱材とのすき間埋め補修は別途建築工事とする。

管 材 凡 例 (PS内・バルコニー、外壁露出等) <屋内共用>

給水管: ステンレス鋼管 (PS内、量水器1次側)	・・・SUS (JWWA-G115)
給水管: 硬質塩化ビニール管	・・・SGP-VB (JWWA-K116)
ガス管: 配管用炭素鋼管 (白)	・・・SGP-B (JIS G 3452)
雑排水、汚水: 耐火VP (外壁立管)	・・・FS-VP
: 硬質塩化ビニール管 (宅内)	・・・VP (JIS-K-6741)
: カラー硬質塩化ビニール管 (屋外露出)	・・・VP (JIS-K-6741)

管 材 凡 例 (床下ピット) <屋内共用>

給水管: 硬質塩化ビニール管	・・・SGP-VB (JWWA-K116)
----------------	-----------------------

管 材 凡 例 (住戸内)

給水管: 硬質塩化ビニール管 (器具立上り、流し台裏、給湯器廻り)	・・・SGP-VB (JWWA-K116)
給水管: 架橋ポリエチレン管 (床下スラブ上)	・・・PEX (JIS-K-6769)
給湯管: 耐熱塩化ビニール管 (器具立上り、流し台裏、給湯器廻り)	・・・SGP-HVA (JWWA-K140)
給湯管: 架橋ポリエチレン管 (床下スラブ上)	・・・PEX (JIS-K-6769)
ガス管: 外面ポリエチレン被覆鋼管	・・・PLS (JIS-G-3477-2)
雑排水、汚水: 硬質塩化ビニール管	・・・VP (JIS-K-6741)
: カラー硬質塩化ビニール管	・・・VP (JIS-K-6741)

管 材 凡 例 (床下ピット) <1階住戸内>

給水管: 硬質塩化ビニール管	・・・SGP-VB (JWWA-K116)
給湯管: 耐熱塩化ビニール管	・・・SGP-HVA (JWWA-K140)
雑排水、汚水: 硬質塩化ビニール管	・・・VP (JIS-K-6741)
ガス管: 外面ポリエチレン被覆鋼管	・・・PLS (JIS-G-3477-2)

管 材 凡 例 (屋外埋設) <屋外共用>

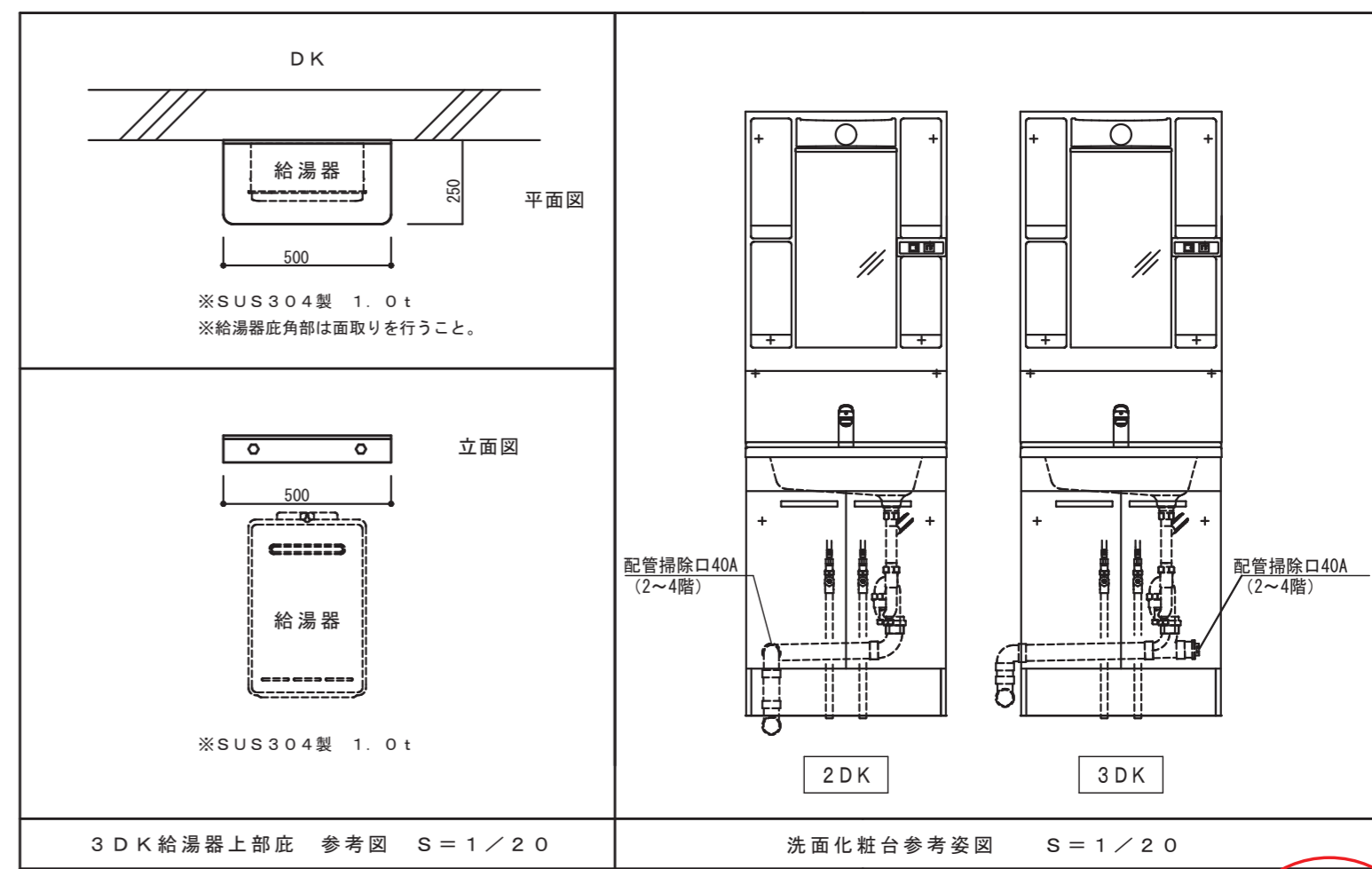
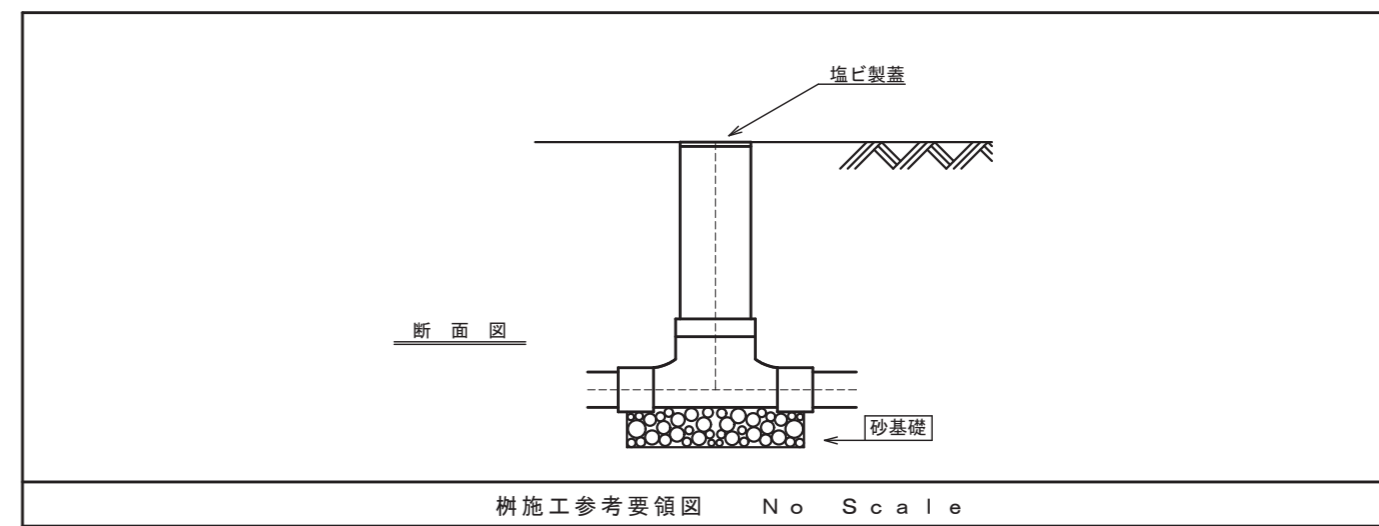
給水管: ポリエチレン管 (軟質一種二層管)	・・・PE (JIS-K6762)
排水: 硬質塩化ビニール管	・・・VP (JIS-K-6741)

管 材 凡 例 (ポンプ廻り: 屋外架空) <屋外共用>

給水管: 硬質塩化ビニール管	・・・SGP-VB (JWWA-K116)
排水: 硬質塩化ビニール管	・・・VP (JIS-K-6741)

各設備配管防露・塗装仕様

配管名	施工場所	仕 様
給水管	PS	ポリスチレンフォーム20t+アルミガラスクロス粘着テープ
	住戸内全て	保温チューブt=10 (架橋ポリエチレン管部は、管付属の被覆10tとする)
	1階床下	保温チューブt=20 (32A以上は、ポリエチレンフォーム20t+ポリフィルム+着色アルミガラスクロス)
	屋外露出	ポリスチレンフォーム20t+ポリフィルム+ステンレス鋼板
	給湯器カバー内	保温チューブt=20
排水管	住戸内	不要
	床下	不要
	屋内露出	グラスウール20t+合成樹脂製カバー
	屋外露出	ポリウレタン樹脂仕上げ※カラーVP部を除く
給湯管	住戸内全て	保温チューブt=10 (給湯用) (架橋ポリエチレン管部は、管付属の被覆10tとする)
	1階床下	保温チューブt=20 (給湯用)
	給湯器カバー内	保温チューブt=20 (給湯用)
ガス管	PS	不要 (ねじ部錆止めペイント)
	住戸内全て	不要 (ねじ部錆止めペイント)
	給湯器カバー内	錆止めペイント1回+合成樹脂調合ペイント2回
	屋外露出	錆止めペイント1回+合成樹脂調合ペイント2回



凡例 (改修図)	新設配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と新設配管との接続箇所を示す
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)
	既設壁開孔モルタル復旧
	ダイヤモンドコア抜き (鉄筋探索共)
	埋設標示ピン
	埋設標示蓋 (コンクリート柱共)

水道埋設表示	
埋設表示ピン (鋳鉄製)	7
埋設表示杭 (コンクリート製)	9

ガス埋設表示	
埋設表示ピン (鋳鉄製)	4

ガス系統バルブボックス	
ボール弁 (PE型)	50A 1
同上ボックス	1

足洗場	
水栓柱 (塩ビ製) 900L 13A	2
横水栓 F7 (キー付き)	13A 2

給水系統バルブボックス	
逆止付ボール止水栓	40A 1
VC-1	1

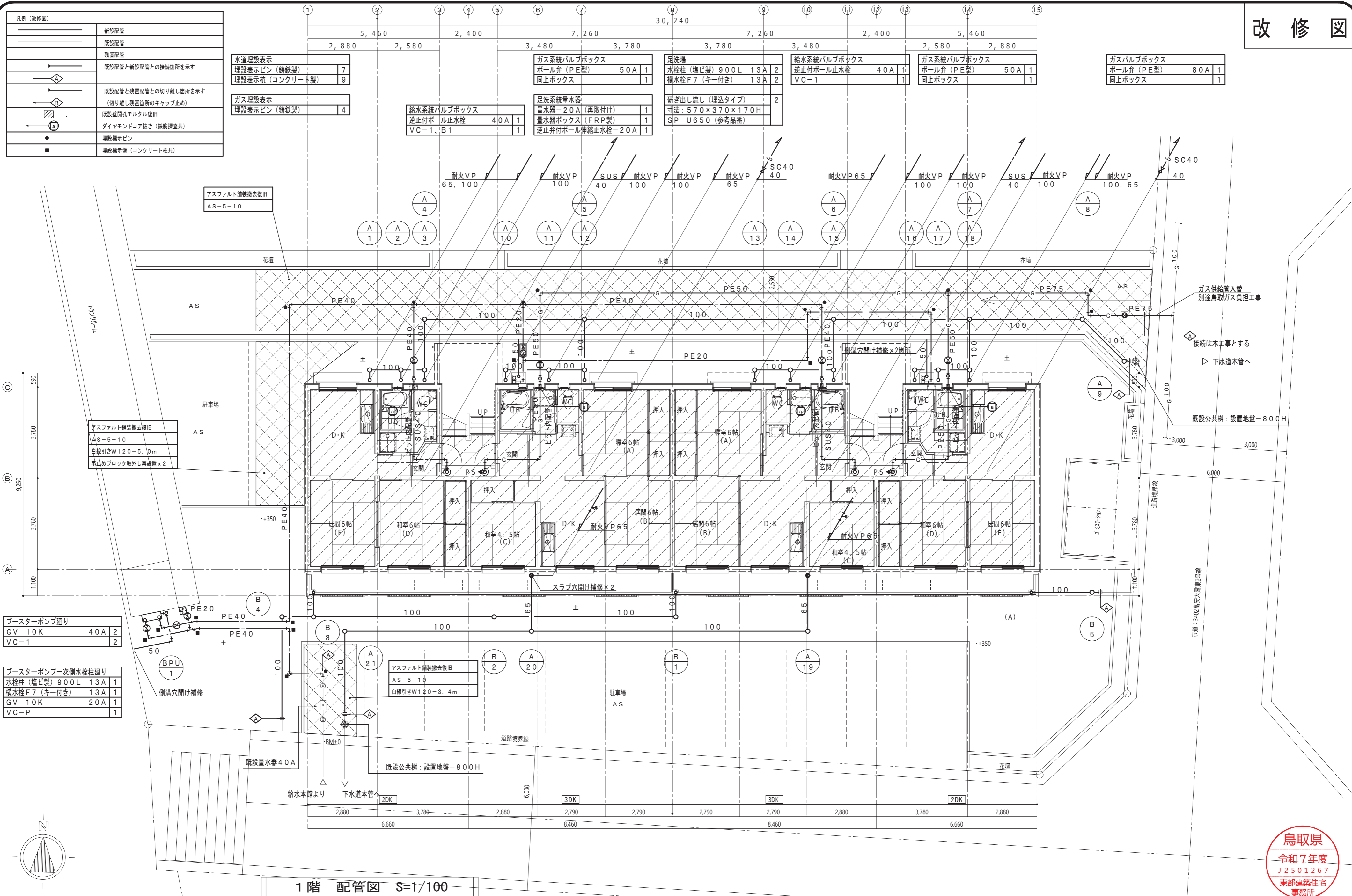
ガス系統バルブボックス	
ボール弁 (PE型)	50A 1
同上ボックス	1

ガスバルブボックス	
ボール弁 (PE型)	80A 1
同上ボックス	1

給水系統バルブボックス	
逆止付ボール止水栓	40A 1
VC-1、B1	1

足洗系統水量器	
水量器-20A (再取付け)	1
水量器ボックス (FRP製)	1
逆止弁付ボール伸縮止水栓-20A	1

研ぎ出し流し (埋込タイプ)	2
寸法: 570×370×170H	
SP-U650 (参考品番)	



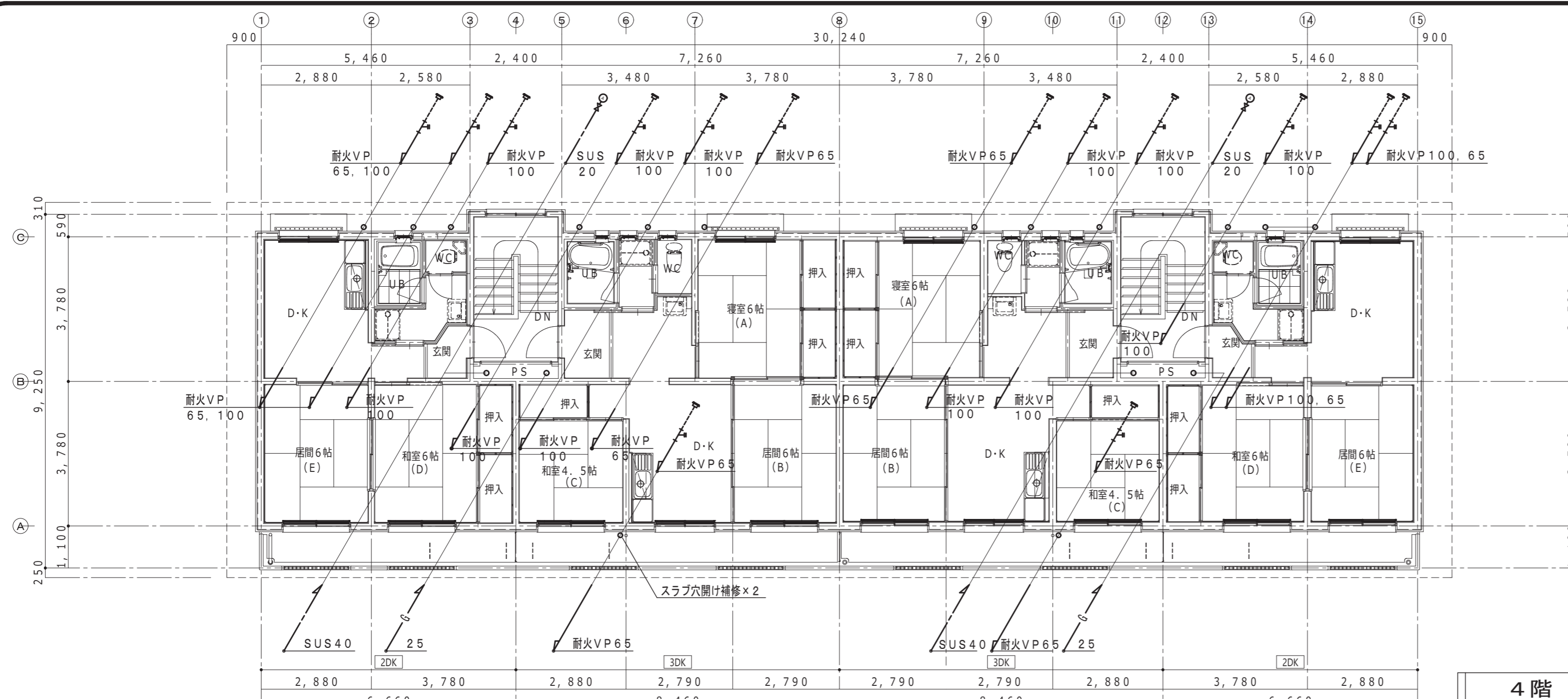
1階 配管図 S=1/100

鳥取県
令和7年度
J2501267
東部建築住宅
事務所

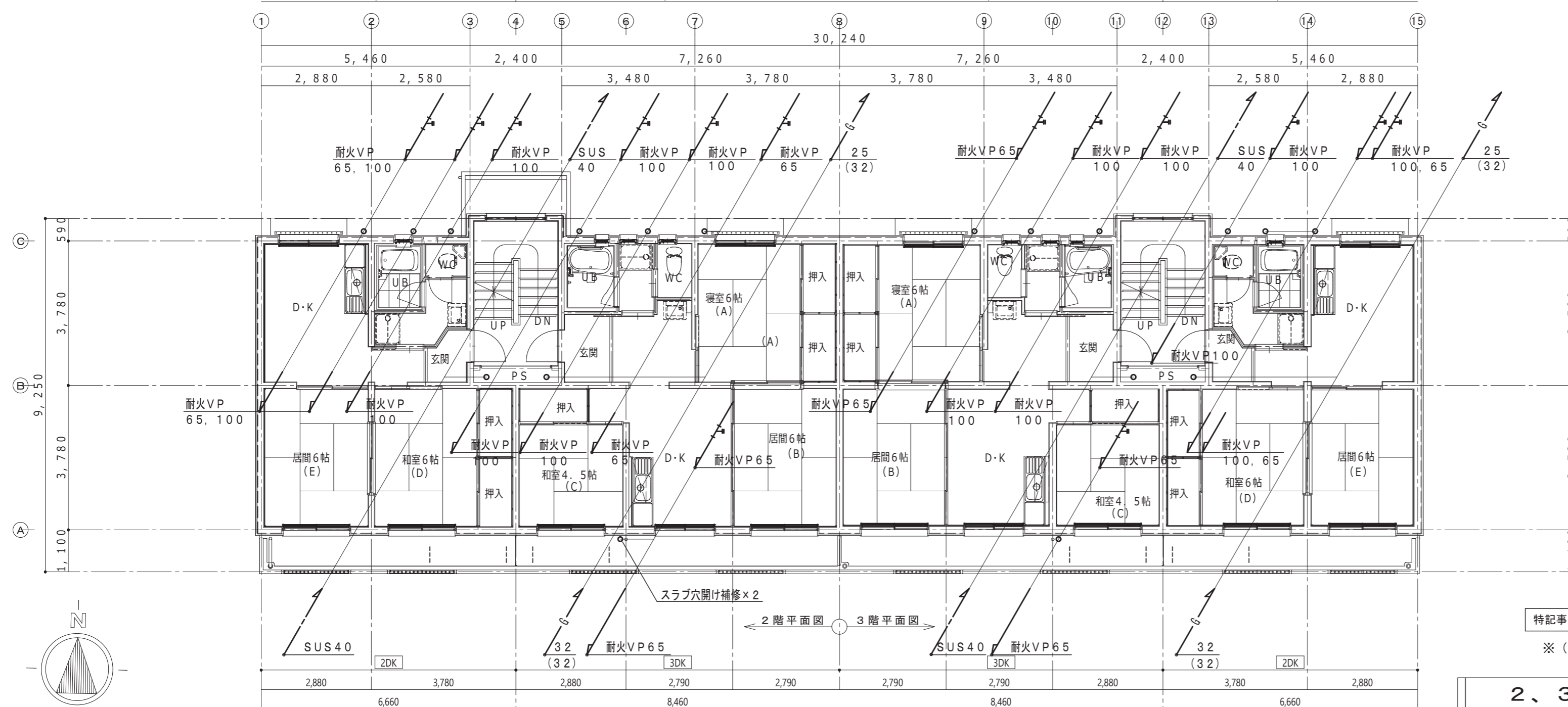
凡例 (改修図)	
	新設配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と新設配管との接続箇所を示す
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)

KVR (AC) 65A	4
KVR (AC) 100A	8
掃除口 65A	6
掃除口 100A	8
ドルゴ通気弁 65A (屋外用)	2
SUS製吸排気弁 20A	2
SUS製GV (JIS10K) 20A	2

掃除口付満水試験継手 65A	18
掃除口付満水試験継手 100A	24
差込みソケット 65A	22
差込みソケット 100A	32



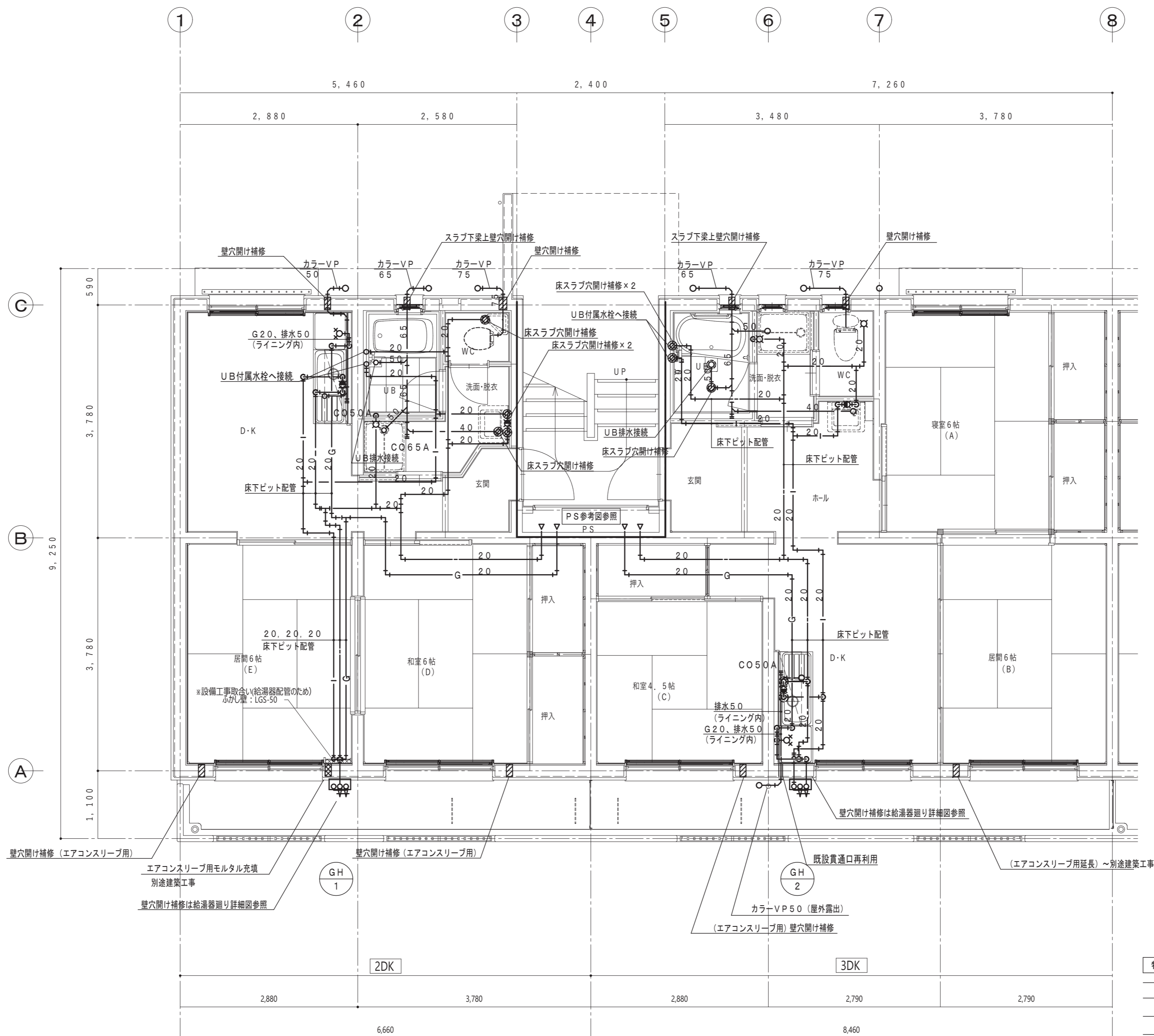
4階 配管図 S=1/100



2、3階 配管図 S=1/100

特記事項
※ () 内は2階のガス配管口径を示す。

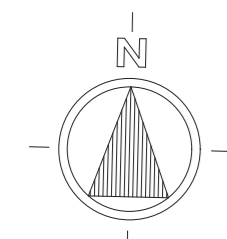


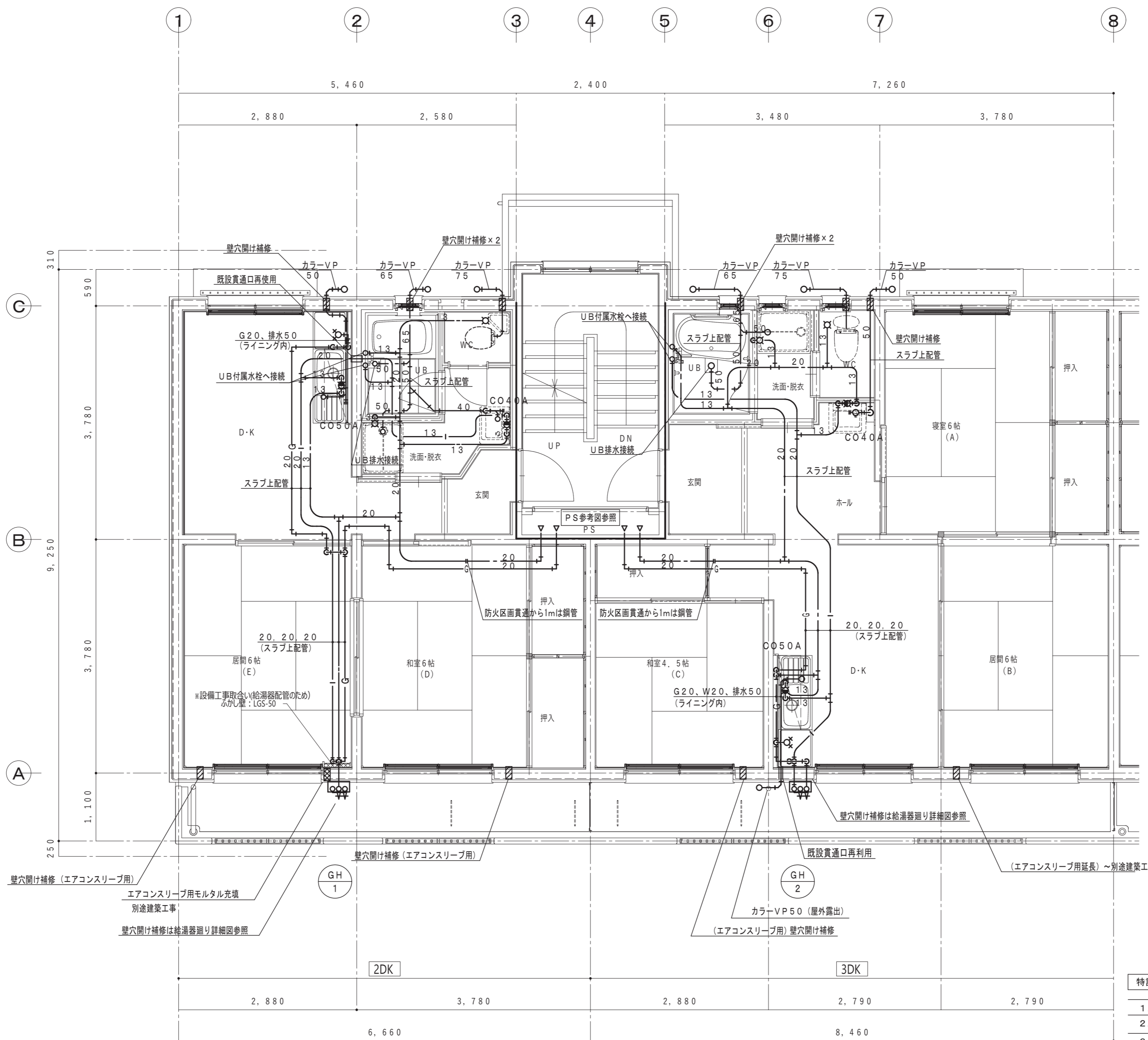


- 特記事項
1. 立管以降は平面図M-08参照とする。
 2. エアコン用スリーブ（キャップ共）は別途建築工事とする。
 3. エアコン用スリーブの壁穴開け補修（鉄筋探査共）は本工事とする。



1階 戸内配管図 S=1/50 ~2DK, 3DK~

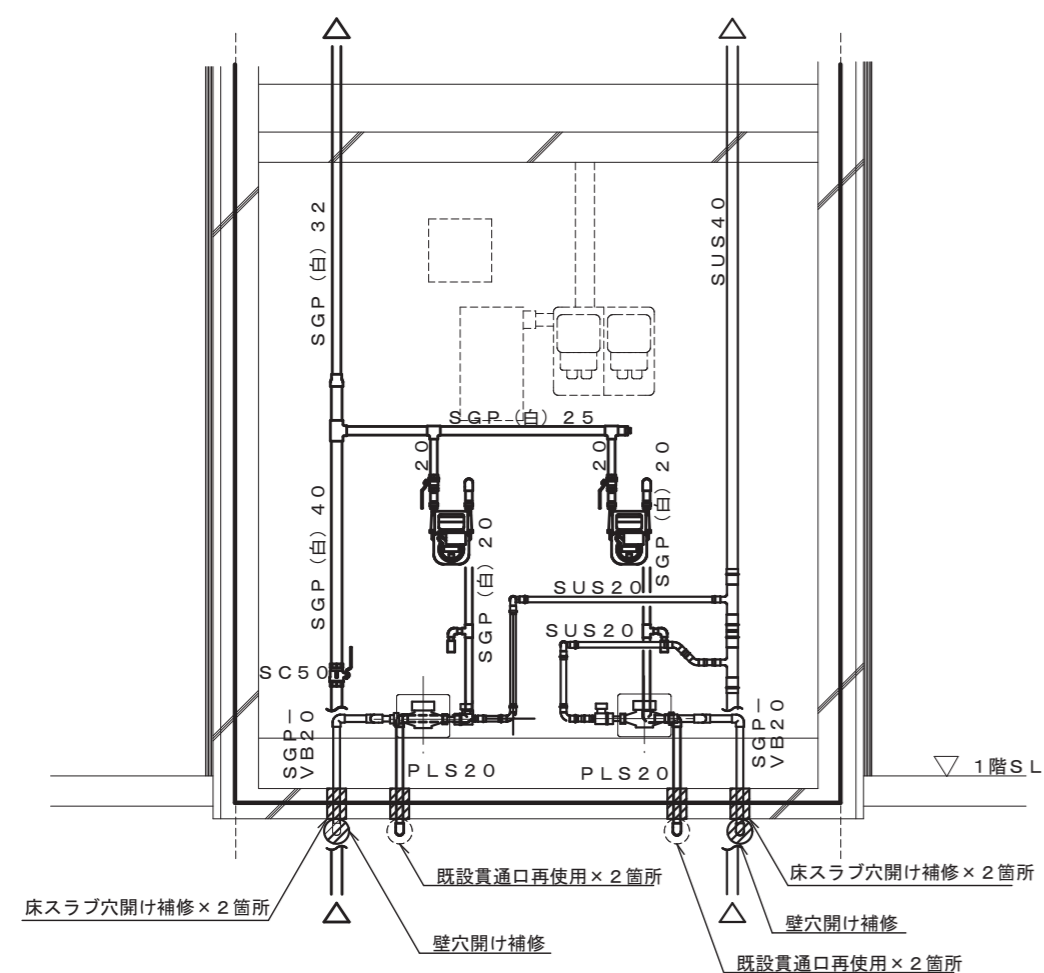




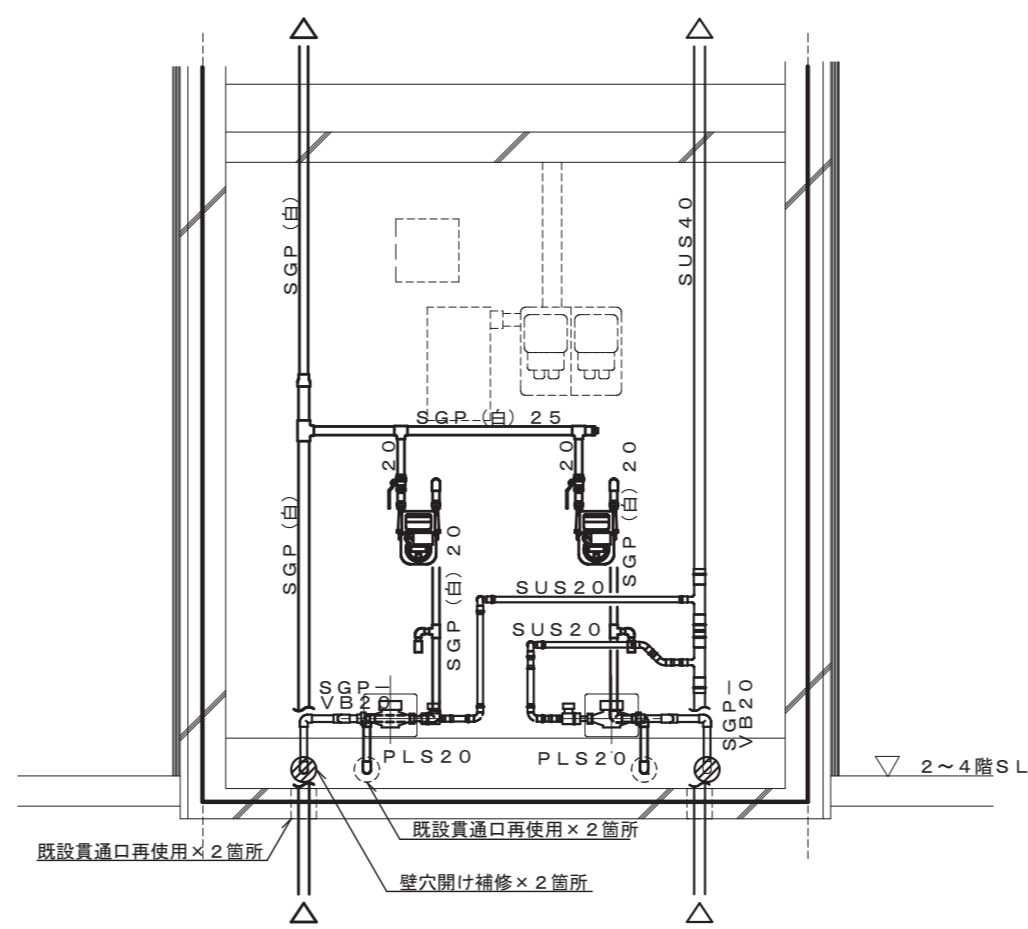
- 特記事項
1. 立管以降は平面図M-08参照とする。
 2. エアコン用スリーブ（キャップ共）は別途建築工事とする。
 3. エアコン用スリーブの壁穴開け補修（鉄筋探査共）は本工事とする。



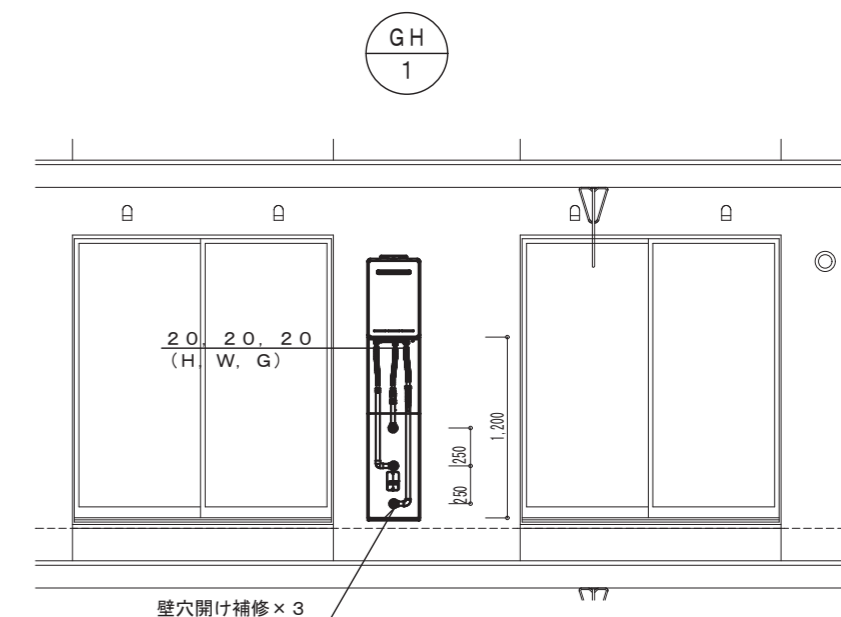
2～3階 戸内配管図 S=1/50 ~2DK, 3DK~



1階断面図

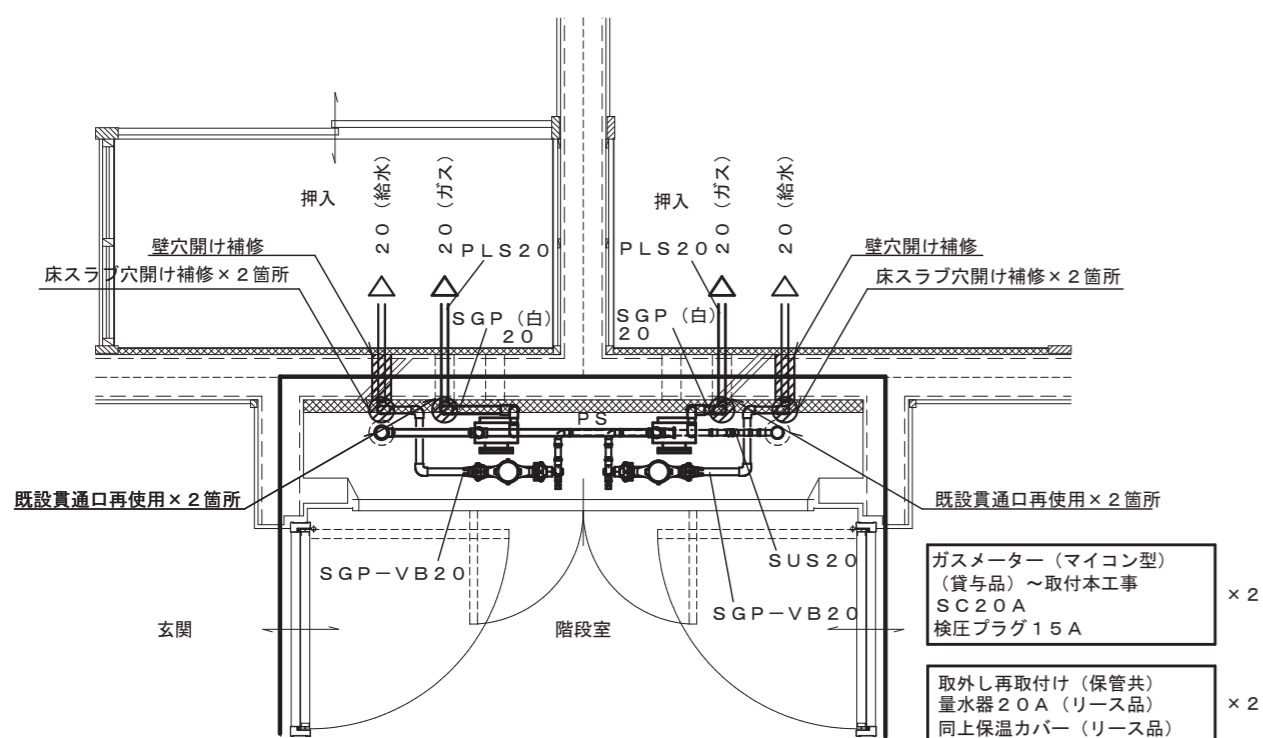


2~4階断面図

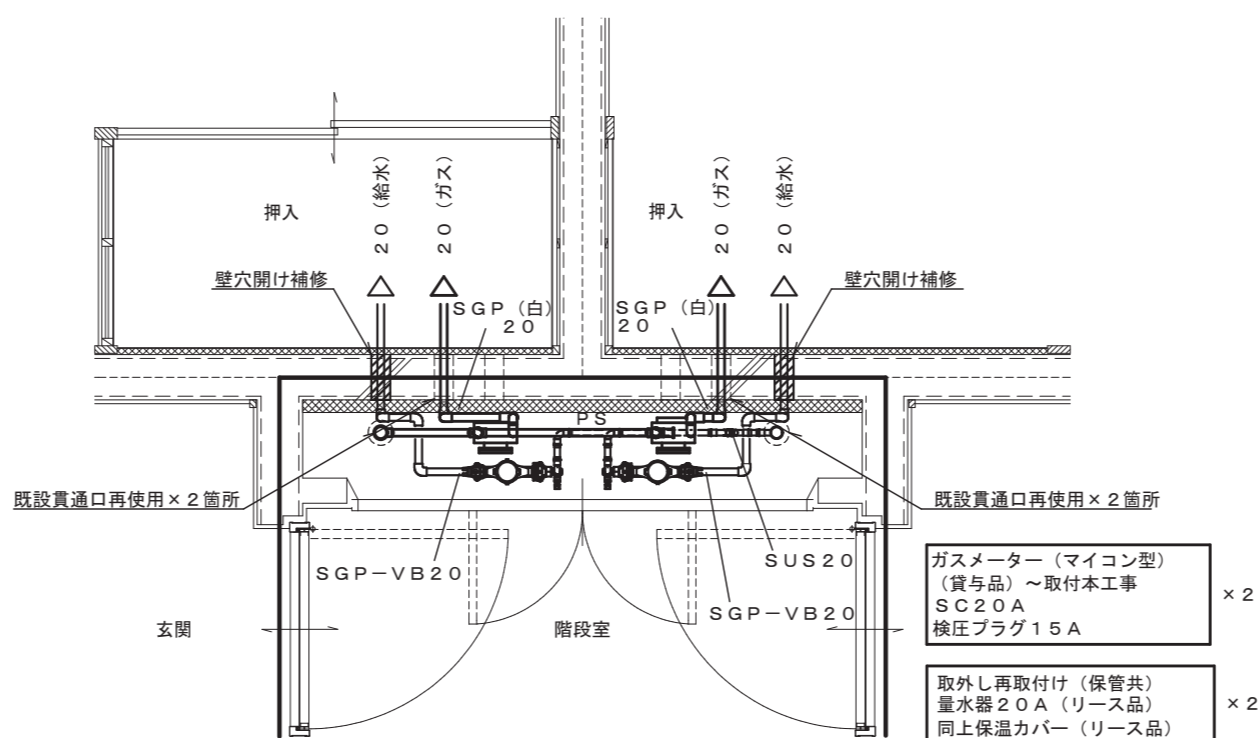


GH 廻り (1台あたり)	
逆止弁付ボール弁 20A	1
FJ 20A×300L (SUS)	2
ガスコック 20A	1
金属フレキホース 20A×300L	1

2DK 給湯器周り詳細図 (参考図) S=1/50



1階平面図

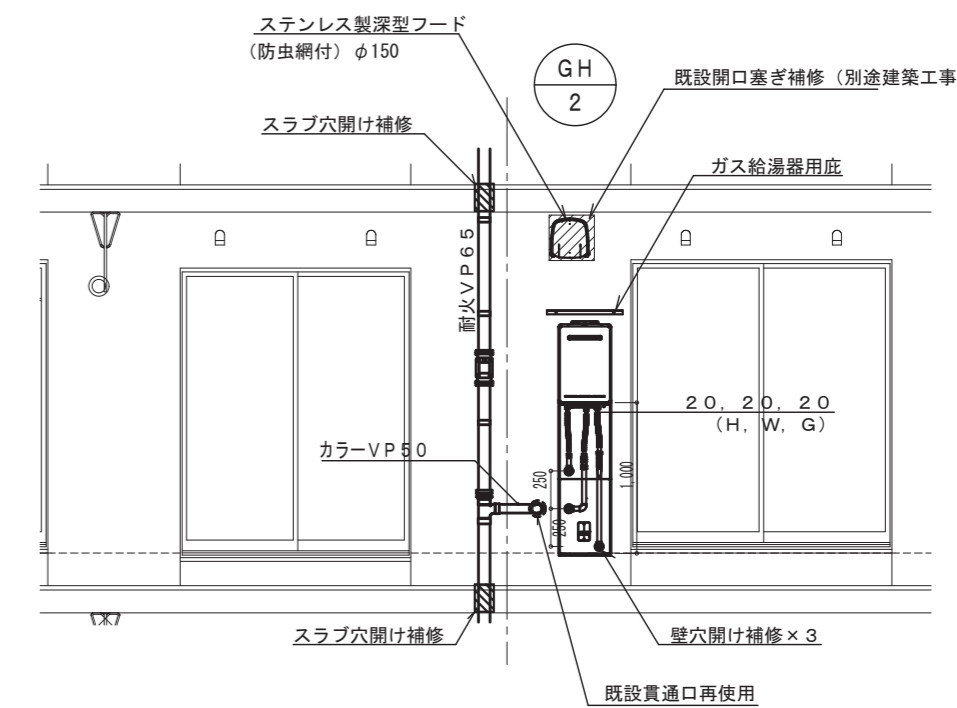


2~4階平面図

※ 2DK、3DK 共通

PS平面詳細図 (参考図) S=1/30

※ 図中 — 印は、防火区画を示す。
 防火区画貫通から1mは鋼管による施工とする。
 防火区画貫通部の配管まわりはモルタルで埋めること。
 ※ 1階PS内の立管撤去に伴う床スラブコンクリートはつり復旧については別途建築工事とする。



GH 廻り (1台あたり)	
逆止弁付ボール弁 20A	1
FJ 20A×300L (SUS)	2
ガスコック 20A	1
金属フレキホース 20A×300L	1

3DK 給湯器周り詳細図 (参考図) S=1/50

鳥取県
 令和7年度
 J2501267
 東部建築住宅
 事務所

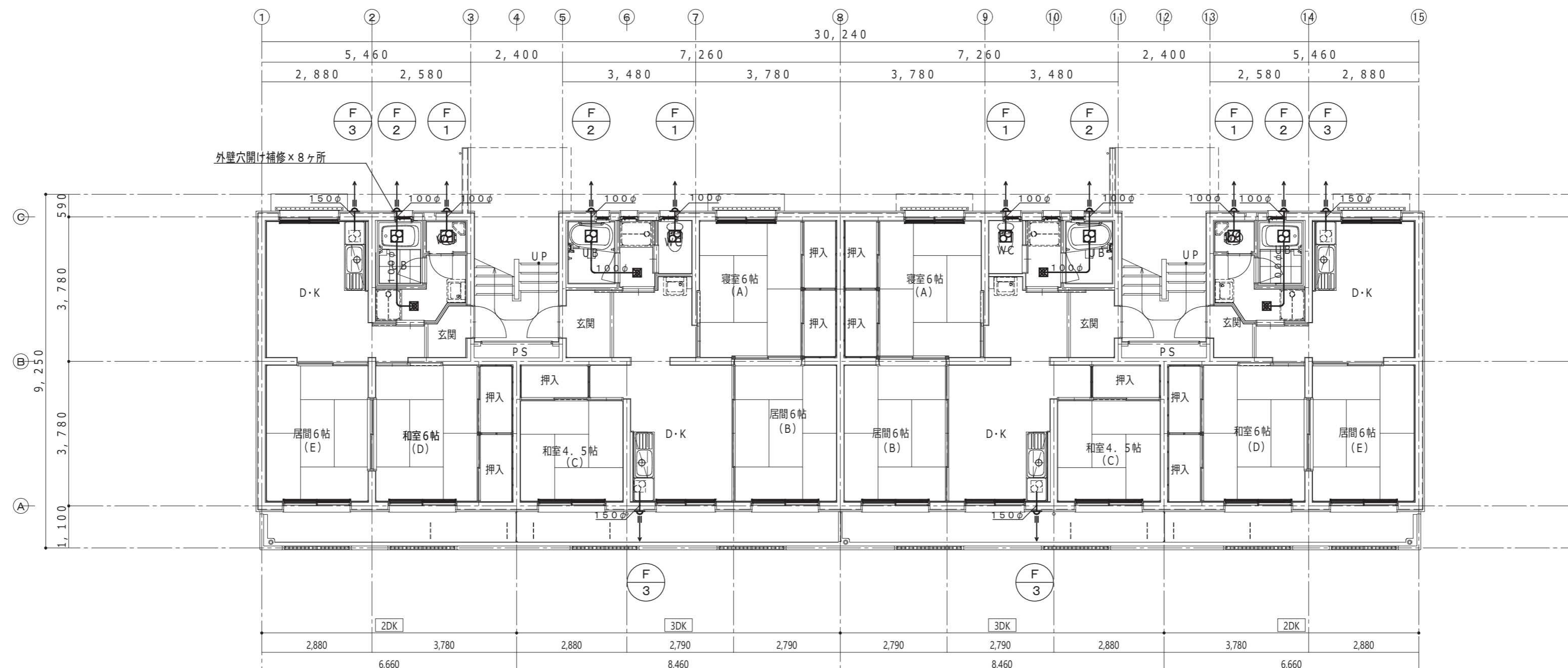
機器表						
記号	名称	仕様	数量			設置場所
			2DK	3DK	合計	
F-1	天井埋込形換気扇	低騒音形（樹脂製）（24時間系統）	8	8	16	各便所 参考品番：VD-10ZC14
		100φ×70m3/h×15Pa×1φ100V				
		風圧式シャッター付				
		天吊金具、ステンレス製深形フード（防虫網付）100φ				
F-2	天井埋込形換気扇	2室換気用低騒音形（樹脂製）	8	8	16	各UB・脱衣室 参考品番：VD-10ZFC14
		100φ×60m3/h×15Pa×1φ100V				
		副吸込グリル、風圧式シャッター付				
		天吊金具、ステンレス製深形フード（防虫網付）100φ				
F-3	レンジフードファン	（建築工事）※ダクト（150φ）接続以降は本工事	8	8	16	1~4階 台所兼食室 参考品番：P-18V SQ4
		ステンレス製深形フード（防虫網付）150φ				
	給気口	本体及び取付、穴開け貫通共：建築工事				

特記事項

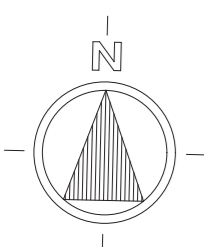
※レンジフード換気ダクトにはRW725の断熱を施すこと
 ※24時間系統の換気扇のスイッチには、24時間換気シールを貼る事。

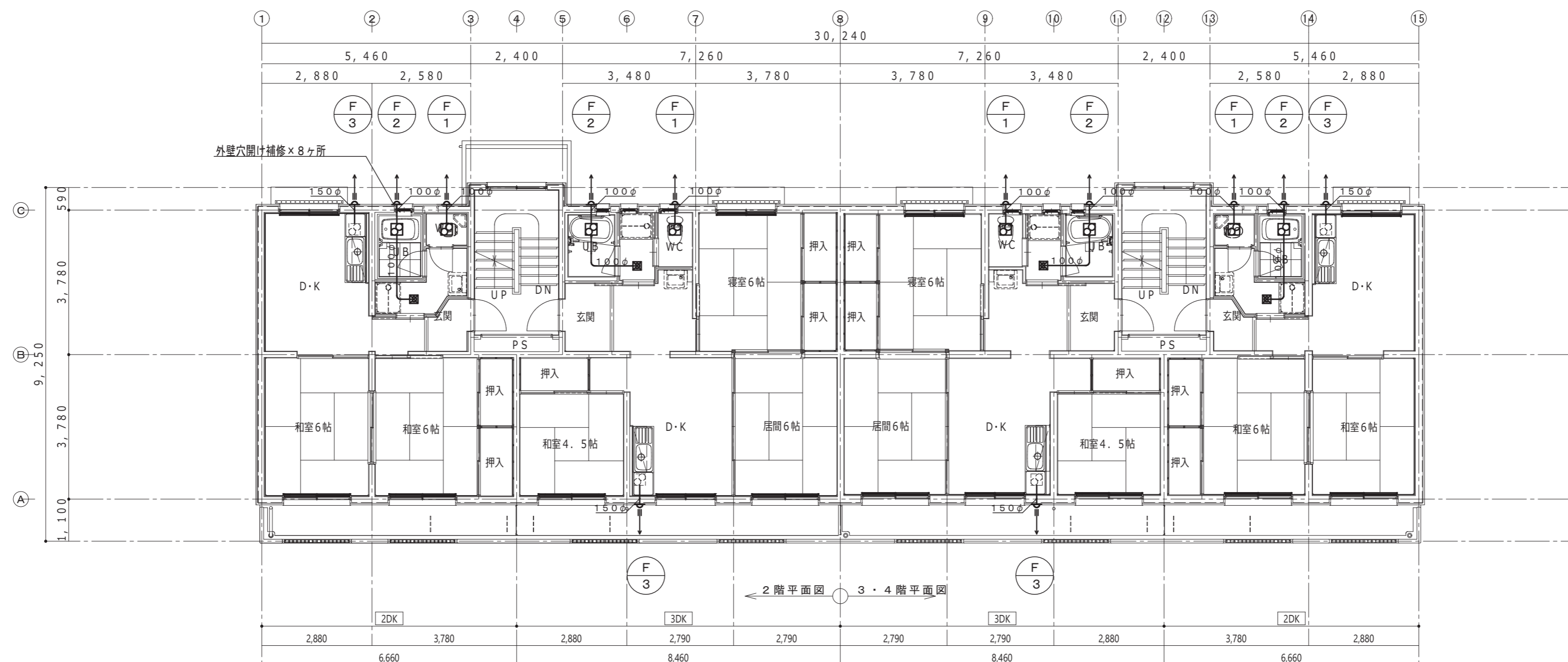
火気使用室の換気計算（都市ガス）

各戸キッチン必要換気量
 $V=40KQ$
 $=40 \times 0.93m^3 / (kW \cdot h) \times (ガスコンロ2口6.58kW)$
 $=244.8m^3/h < F-3 \quad 300m^3/h$
 $\therefore OK$

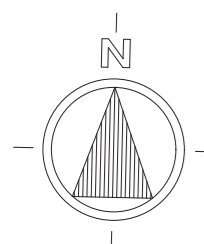


1階 配管図 S=1/100





2 ~ 4階 配管図 S=1/100



県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事 (59-1棟) (機械設備)

換気設備 2 ~ 4階 配管図

(改修図)

株式会社 樟設備設計事務所

〒680-0052 鳥取市鍛冶町14
二級建築士登録番号 第2810号 谷本 正敏

CHECKED BY	DRAWING BY	PROJECT NO	DATE	SCALE	DRAWING NO
谷本	吉田	26-03	2026.03	S=1/100	M-14

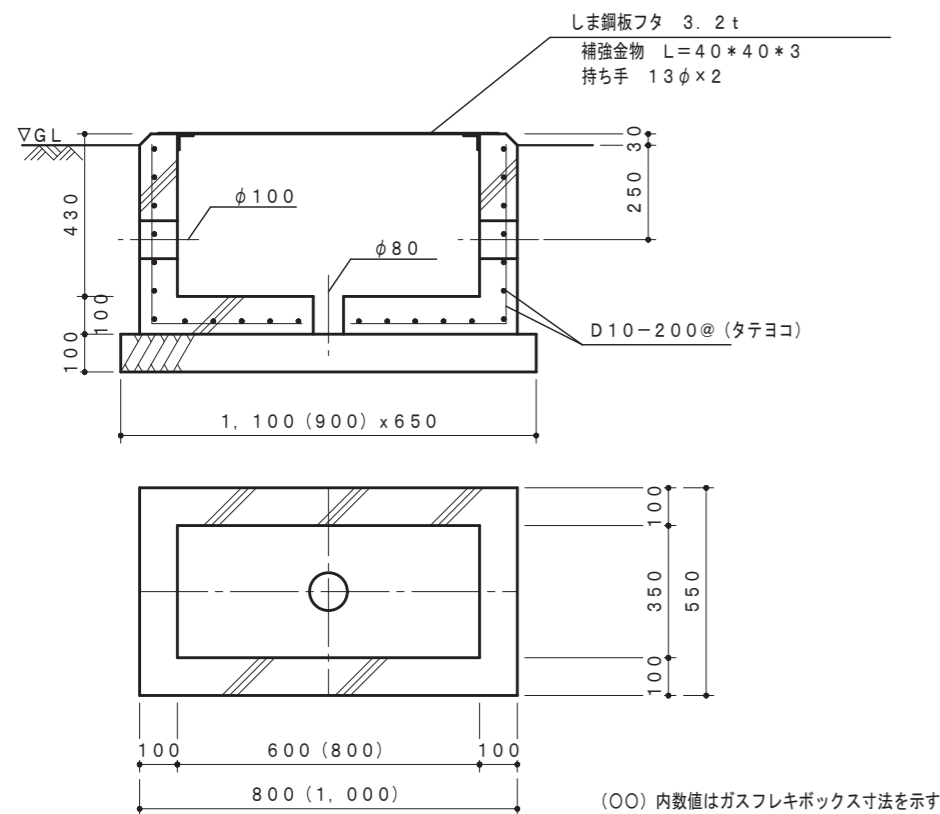
器具表

型番は参考品番

名称	参考品番	仕様(附属品)	数量	1~4階(16戸)				
				便所	洗面・脱衣	浴室	D	K
洋風便器		普通便座、紙巻器、他付属品一式	16	1				
洗面化粧台		他付属品一式	16		1			
洗濯機パン	PW-20	800x620、トラップ共	16		1			
自在水栓		13A	16		1			
浴槽	SUS製	800x700x650H(別途建築工事)	16			1		
バランス釜	GBSQ-612	保護ガード、他付属品一式	16			1		
		バランス釜の撤去後の壁開口穴埋めは別途建築工事とする						
自在水栓		13A	16			1		
可とう管コック		15A	16			1		
自在水栓		13A	16				1	
ガスヒューズコック	(双口)	15A	16				1	
ガスヒューズコック	(単口)	15A	16				1	
床埋込ガスヒューズコック	(単口)	15A(ボックス共)	16				1	

機械器具表

記号	名称	仕様	数量
PW	揚水ポンプ	渦巻ポンプ 40Ax100L/min x 29mx1.5KW 3-200V 他付属品一式	2
TW	受水槽	FRP一体、保温型、8.0m ³ 、耐震2/3G、内外梯子、他付属品一式 鋼材：溝形鋼150H共	1
TWH	高架水槽	FRP、保温型、3.0m ³ 、1.6x1.6x1.5H、内外梯子、他付属品一式 鋼材：溝形鋼150H共	1



給水・ガス フレキボックス 参考図 S=1/20

撤去図

各樹寸法表

記号	名称	形状寸法	MH蓋	設置地盤高さ 参考深さ(H)
A-1	汚水樹	300x300(現場打ち)	MHB	300
A-2	汚水樹	350x350(現場打ち)	MHB	360
A-3	汚水樹	450x450(現場打ち)	MHB	460
A-4	汚水樹	500x500(現場打ち)	MHB	520
A-5	汚水樹	500x500(現場打ち)	MHB	570
B-1	汚水樹	450x450(現場打ち)	MHB	250
B-2	汚水樹	450x450(現場打ち)	MHB	330
B-3	汚水樹	450x450(現場打ち)	MHB	420
B-4	汚水樹	450x450(現場打ち)	MHB	500
B-5	汚水樹	450x450(現場打ち)	MHB	550
B-6	汚水樹	450x450(現場打ち)	MHB	650
B-7	汚水樹	550x550(現場打ち)	MHB	700
B-8	汚水樹	φ300(ポリプロピレン製)	レジコン	520
B-9	汚水樹	φ300(ポリプロピレン製)	レジコン	630
C-1	雨水用ため樹	300x300(現場打ち)	MHB	360
C-2	雨水用ため樹	350x350(現場打ち)	MHB	420
C-3	雨水用ため樹	450x450(現場打ち)	MHB	520
D-1	雨水用ため樹	300x300(現場打ち)	MHB	300

鳥取県
令和7年度
J2501267
東部建築住宅
事務所

県営住宅吉成東団地第一期エコ改善工事(59-1棟)(機械設備)

衛生設備 器具表、機械器具表、各樹寸法表、参考図 (撤去図)

株式会社 樟設備設計事務所

〒680-0052 鳥取市鍛冶町14
二級建築士登録番号 第2810号 谷本 正敬

CHECKED BY	DRAWING BY	PROJECT NO	DATE	SCALE	DRAWING NO
谷本	吉田	26-03	2026.03	S=1/10 S=1/20	M-15

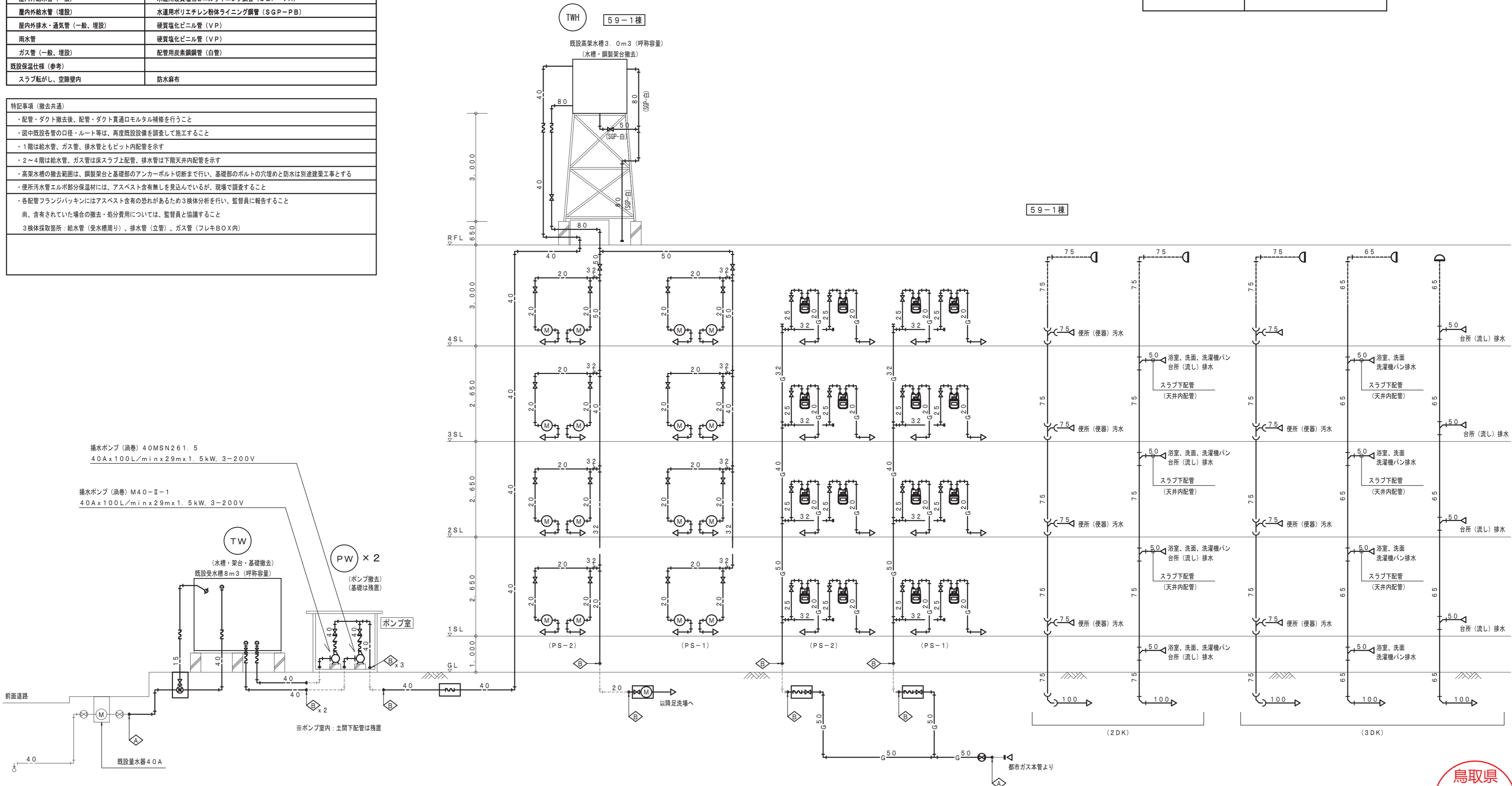
特記事項 (撤去図)	
1. 既設壁、床等の配管撤去跡はモルタルにて補修すること	
1-a. 外壁は無取縮モルタル補修	
1-b. バルコニーは防水モルタル補修	
2. 既設量水器は取外し、再取付けとする	
3. 既設ガスメーターは供給業者に返却すること	

既設管材質仕様 (参考)	
屋内外給水管 (一般)	水道用硬質強化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA)
屋内外給水管 (埋設)	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (SGP-PB)
屋内外排水・通気管 (一般、埋設)	硬質強化ビニル管 (VP)
雨水管	硬質強化ビニル管 (VP)
ガス管 (一般、埋設)	配管用炭素鋼鋼管 (白管)
既設保温仕様 (参考)	
スラブ転がし、空隙壁内	防水麻布

特記事項 (撤去共通)	
・配管・ダクト撤去後、配管・ダクト貫通口モルタル補修を行うこと	
・箇中既設各管の口径・ルート等は、再度既設設備を調査して施工すること	
・1階は給水管、ガス管、排水管ともビット内配管を示す	
・2~4階は給水管、ガス管は床スラブ上配管、排水管は下階天井内配管を示す	
・高架水槽の撤去範囲は、鋼製架台と基礎部のアンカーボルト切筋まで行い、基礎部のボルトの穴埋めと防水は別途建築工事とする	
・便所汚水管エルボ部分保温材には、アスベスト含有無しを見込んでいるが、現場で調査すること	
・各配管フランジパッキンにはアスベスト含有の恐れがあるため3検体分析を行い、監督員に報告すること 尚、含有されていた場合の撤去・処分費用については、監督員と協議すること	
3検体採取箇所：給水管 (受水槽周り)、排水管 (立管)、ガス管 (フレキBOX内)	

凡例 (撤去図)	
	撤去配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と撤去配管との切り離し箇所を示す (改修後、新設配管と接続)
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)

撤去図

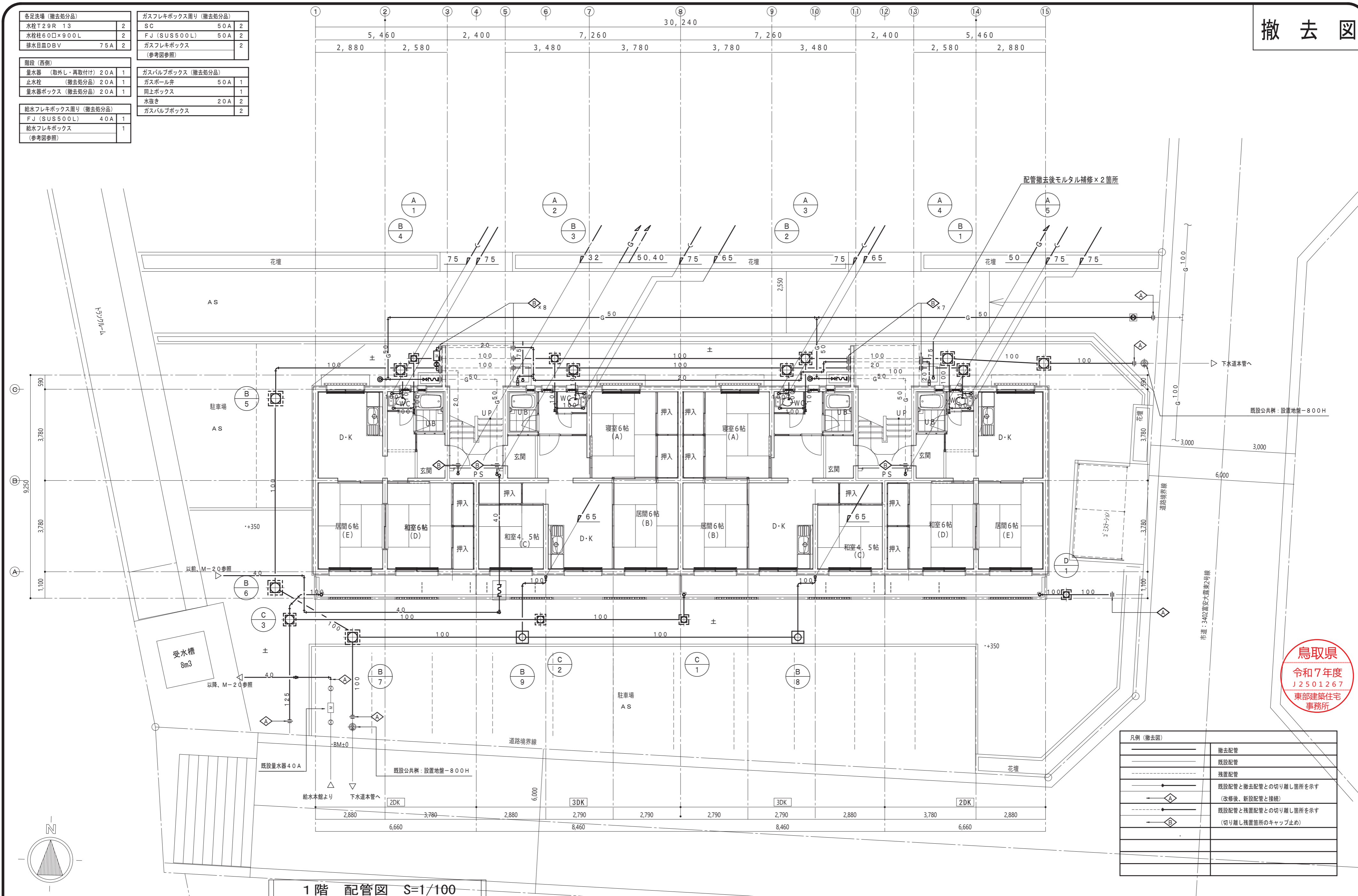


配管系統図



各足洗場 (撤去処分)	
水栓 T29R 13	2
水栓柱 600×900L	2
排水目皿 DBV 75A	2
階段 (西側)	
量水器 (取外し・再取付け) 20A	1
止水栓 (撤去処分) 20A	1
量水器ボックス (撤去処分) 20A	1
給水フレキボックス周り (撤去処分)	
FJ (SUS500L)	40A 1
給水フレキボックス	1
(参考図参照)	

ガスフレキボックス周り (撤去処分)	
SC	50A 2
FJ (SUS500L)	50A 2
ガスフレキボックス	2
(参考図参照)	
ガスバルブボックス (撤去処分)	
ガスボール弁	50A 1
同上ボックス	1
水抜き	20A 2
ガスバルブボックス	2



凡例 (撤去図)	
	撤去配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と撤去配管との切り離し箇所を示す (改修後、新設配管と接続)
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)

鳥取県
令和7年度
J2501267
東部建築住宅
事務所

1階 配管図 S=1/100

県営住宅吉成東団地第一期エコ改善工事 (59-1棟) (機械設備)

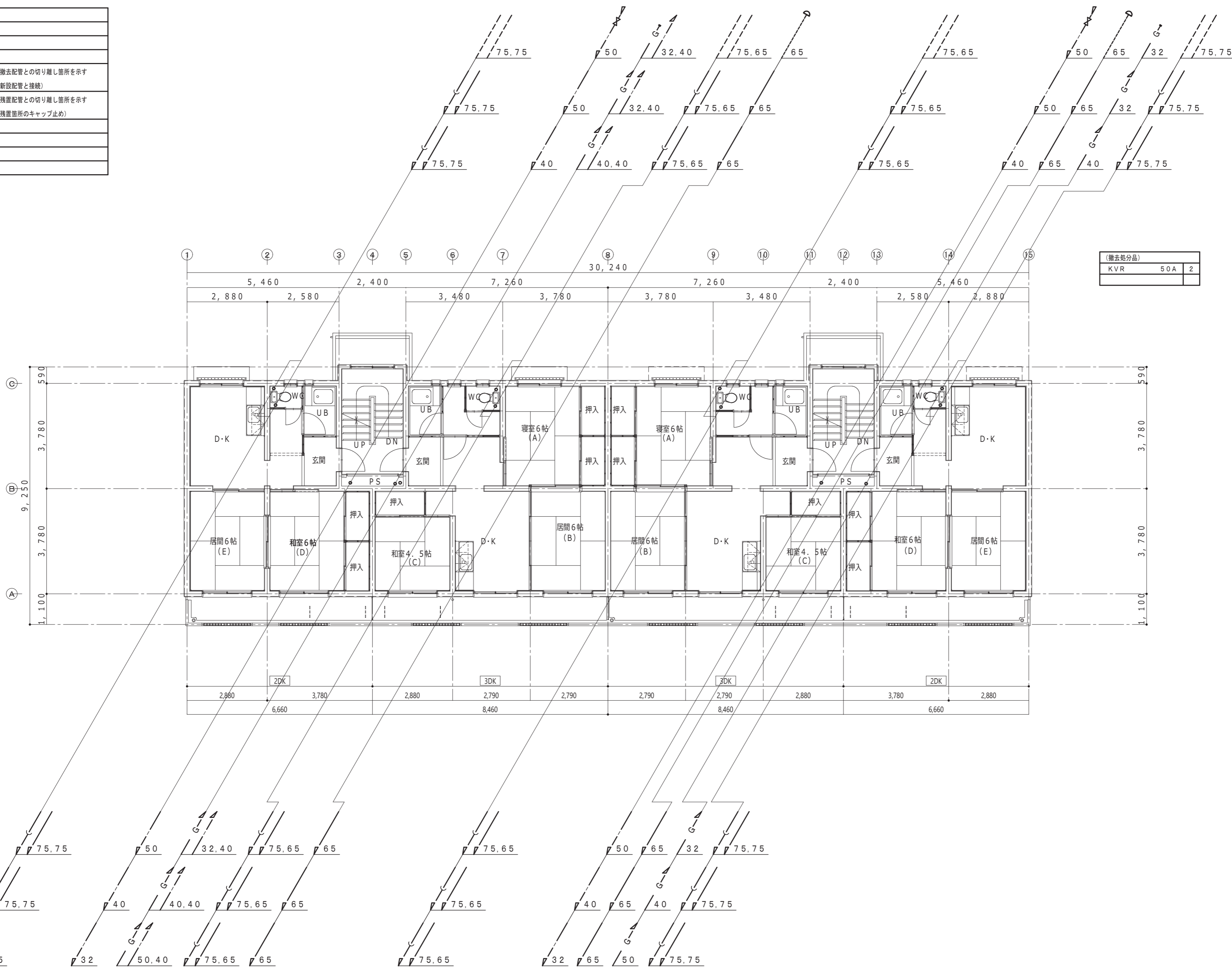
衛生設備 1階 配管図 (撤去図)

株式会社 樟設備設計事務所

〒680-0052 鳥取県岩手町14
二級建築士登録番号 第28110号 谷本 正敏

CHECKED BY	DRAWING BY	PROJECT NO	DATE	SCALE	DRAWING NO
		26-03	2026.03	S=1/100	M-17

凡例 (撤去図)	
	撤去配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と撤去配管との切り離し箇所を示す (改修後、新設配管と接続)
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)



2 ~ 4階 配管図 S=1/100

鳥取県
令和7年度
J2501267
東部建築住宅
事務所

県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事 (59-1棟) (機械設備)

衛生設備 2 ~ 4階 配管図

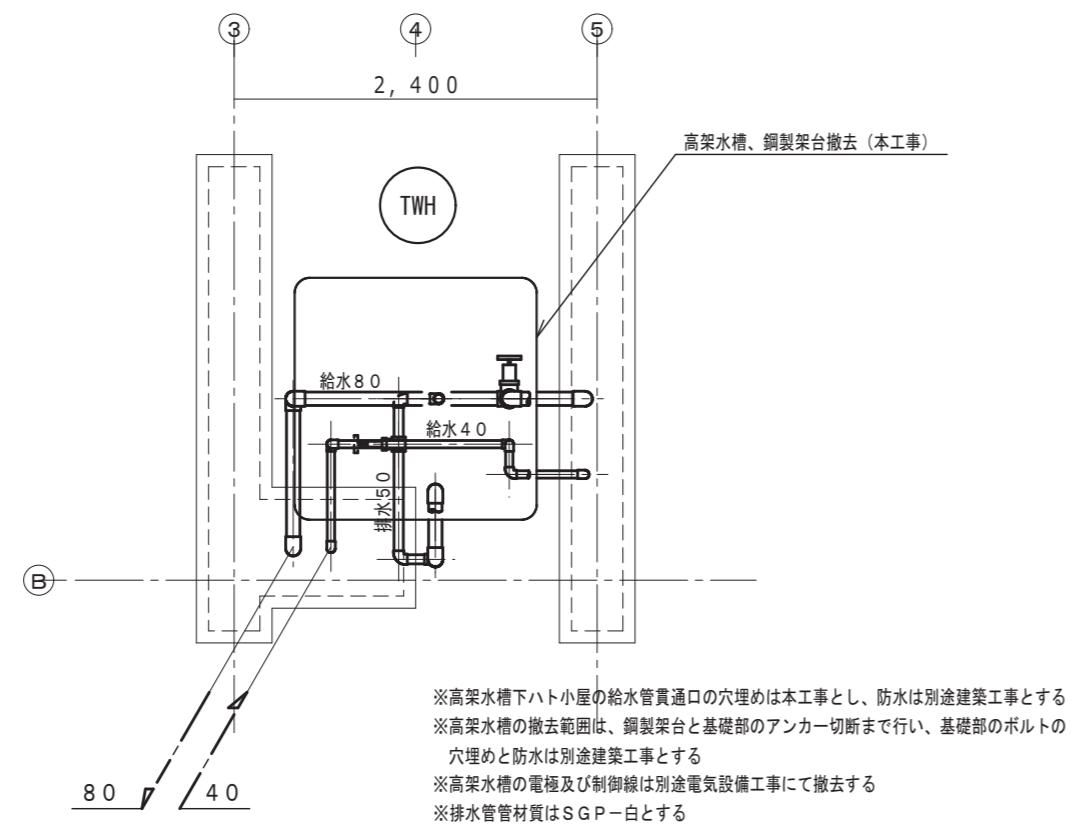
(撤去図)

株式会社 樟設備設計事務所

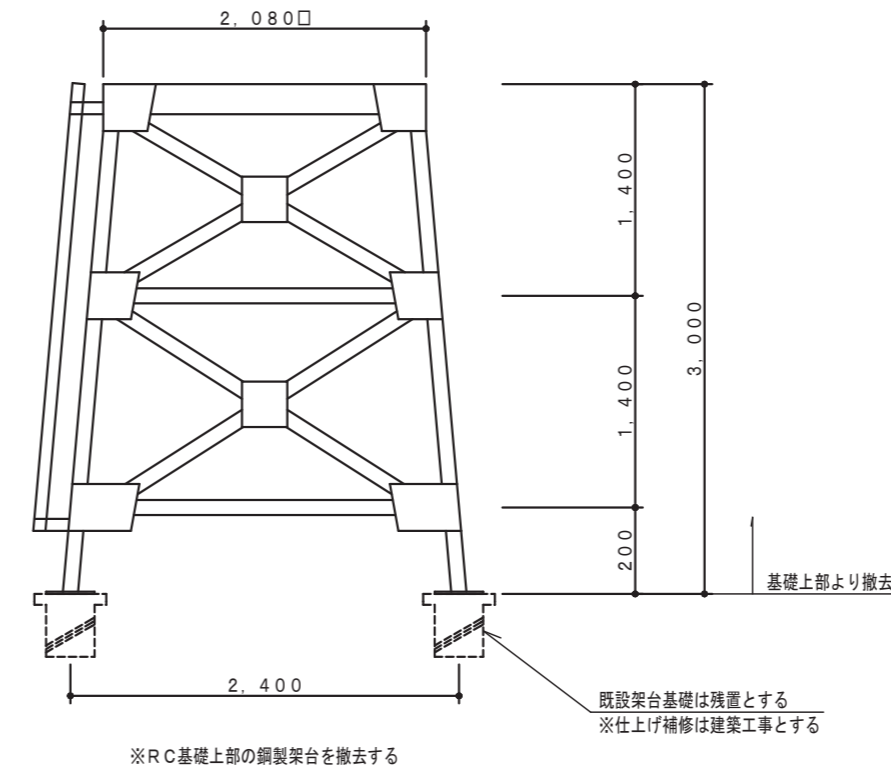
〒680-0052 鳥取市鍛冶町14
二級建築士登録番号 第2810号 谷本 正敏

CHECKED BY	DRAWING BY	PROJECT NO	DATE	SCALE	DRAWING NO
		26-03	2026.03	S=1/100	M-18

高架水槽周り (撤去処分品)			
GV	5K	80A	1
FJ (SUS)	500L	80A	1
GV (ドレン)	5K	50A	1
FJ (SUS)	500L	40A	1
防虫網		80A	1



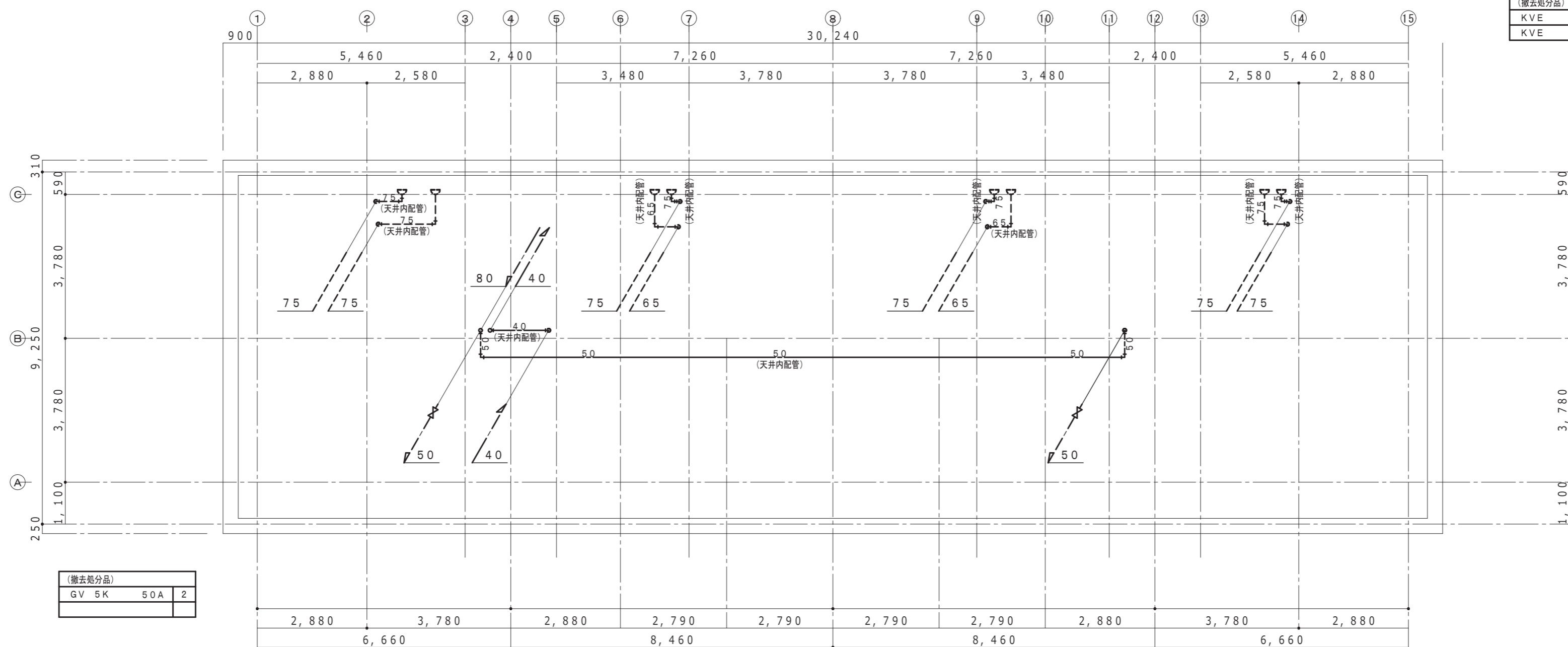
高架水槽周り 配管図 S=1/50



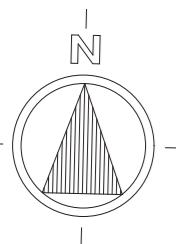
高架水槽架台参考図 (撤去) S=Non

凡例 (撤去図)	
	撤去配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と撤去配管との切り離し箇所を示す (改修後、新設配管と接続)
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)

撤去図



屋上 配管図 S=1/100



県営住宅吉成東団地第一期エコ改善工事 (59-1棟) (機械設備)

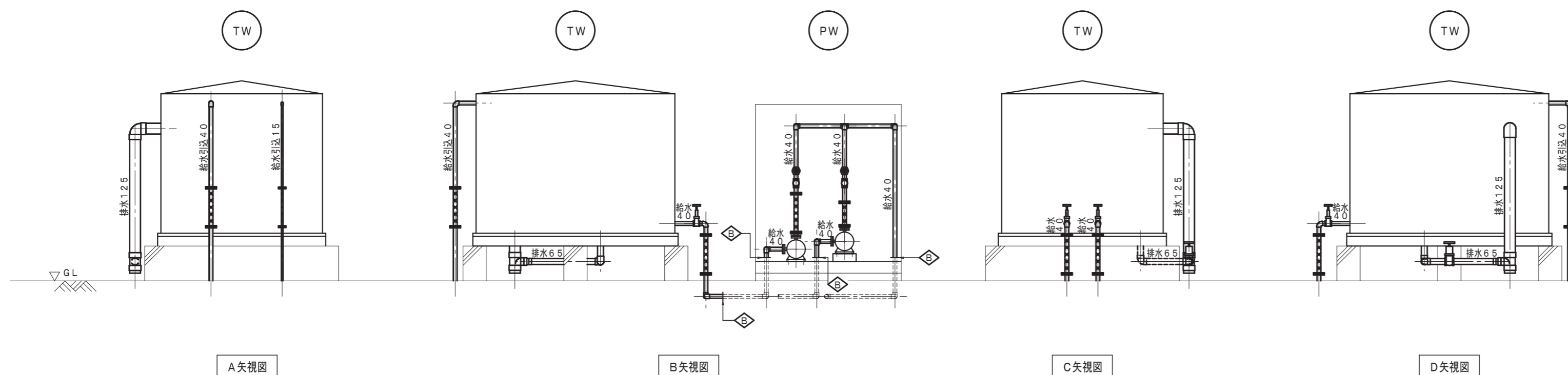
衛生設備 屋上 配管図、高架水槽周り配管図 (撤去図)

株式会社 樟設備設計事務所 〒680-0052 鳥取市鍛冶町14 二級建築士登録番号 第2810号 谷本 正敬

CHECKED BY	DRAWING BY	PROJECT NO	DATE	SCALE	DRAWING NO
		26-03	2026.03	S=1/50 S=1/100	M-19

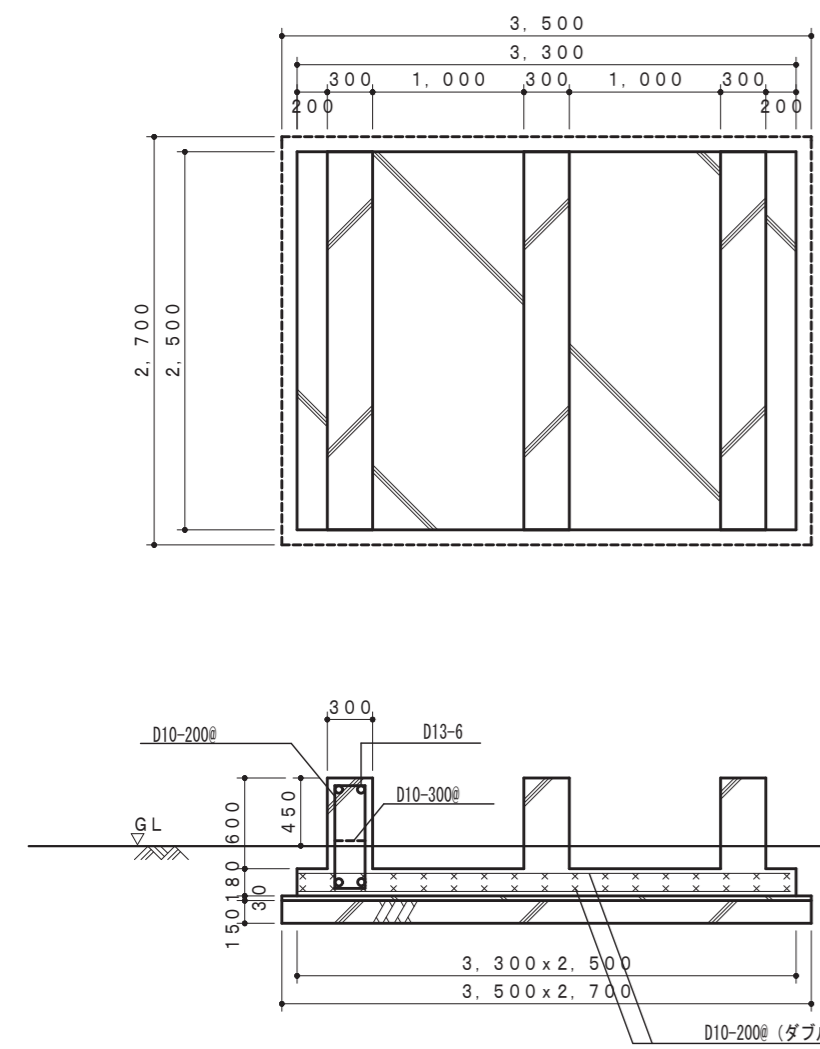
撤去図

凡例 (撤去図)	
	撤去配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と撤去配管との切り離し箇所を示す (改修後、新設配管と接続)
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)

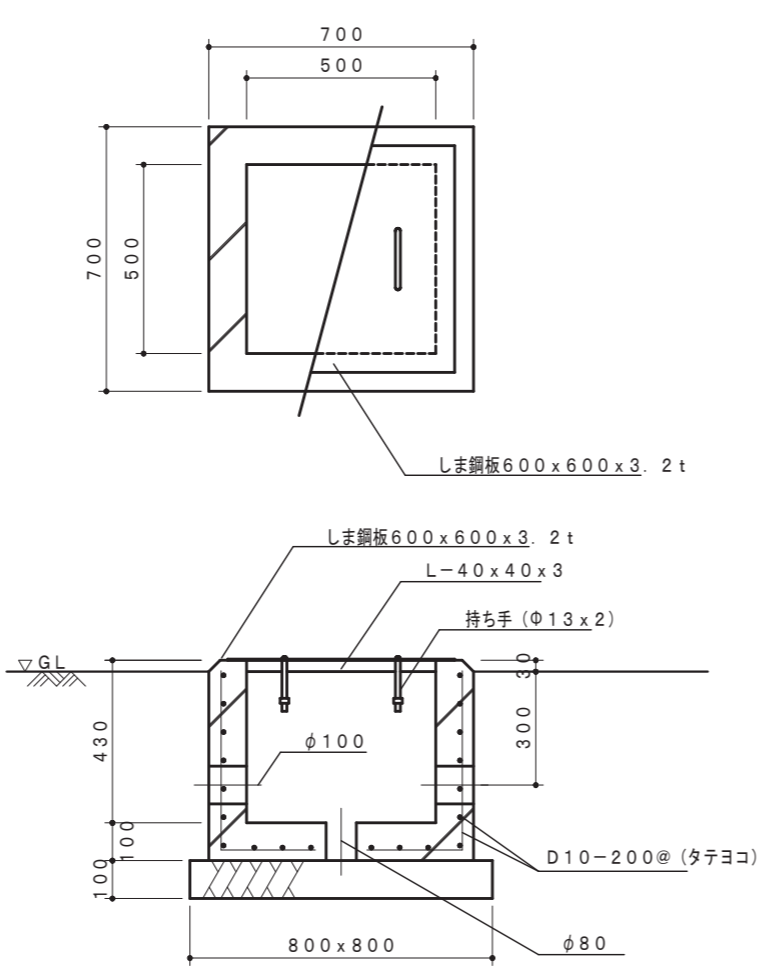


※高架水槽の電極及び制御線は別途電気設備工事にて撤去する
受水槽・ポンプ周り 断面配管図 S=1/50

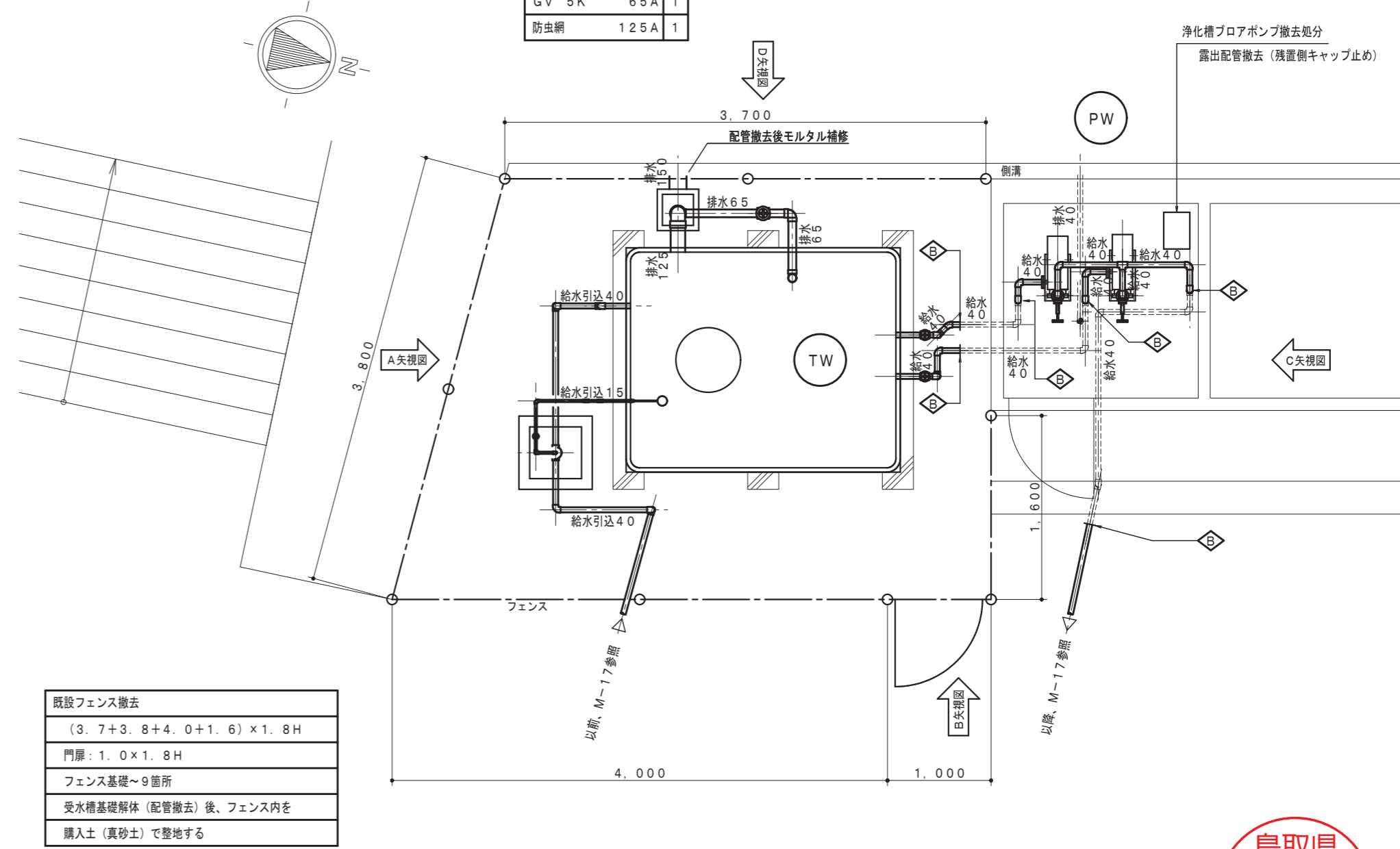
撤去処分量	撤去処分量 (TW)	撤去処分量	撤去処分量 (PW)
定水位弁 40A 1	FJ (500L) 40A 3	ため餅 1	GV 10K 40A 2
定水位弁ボックス (参考図参照) 1	FJ (500L) 15A 1	□300x200H 格子蓋	CV 10K 40A 2
GV 15A 1	ボールタップ 15A 1		FJ (500L) 40A 1
	GV 5K 40A 2		FJ (300L) 40A 1
	GV 5K 65A 1		
	防虫網 125A 1		



受水槽 コンクリート基礎参考図 S=1/50



定水位弁ボックス 参考図 S=1/20



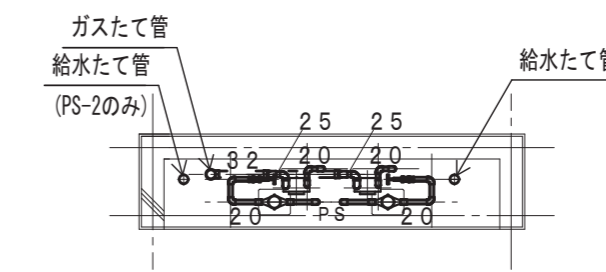
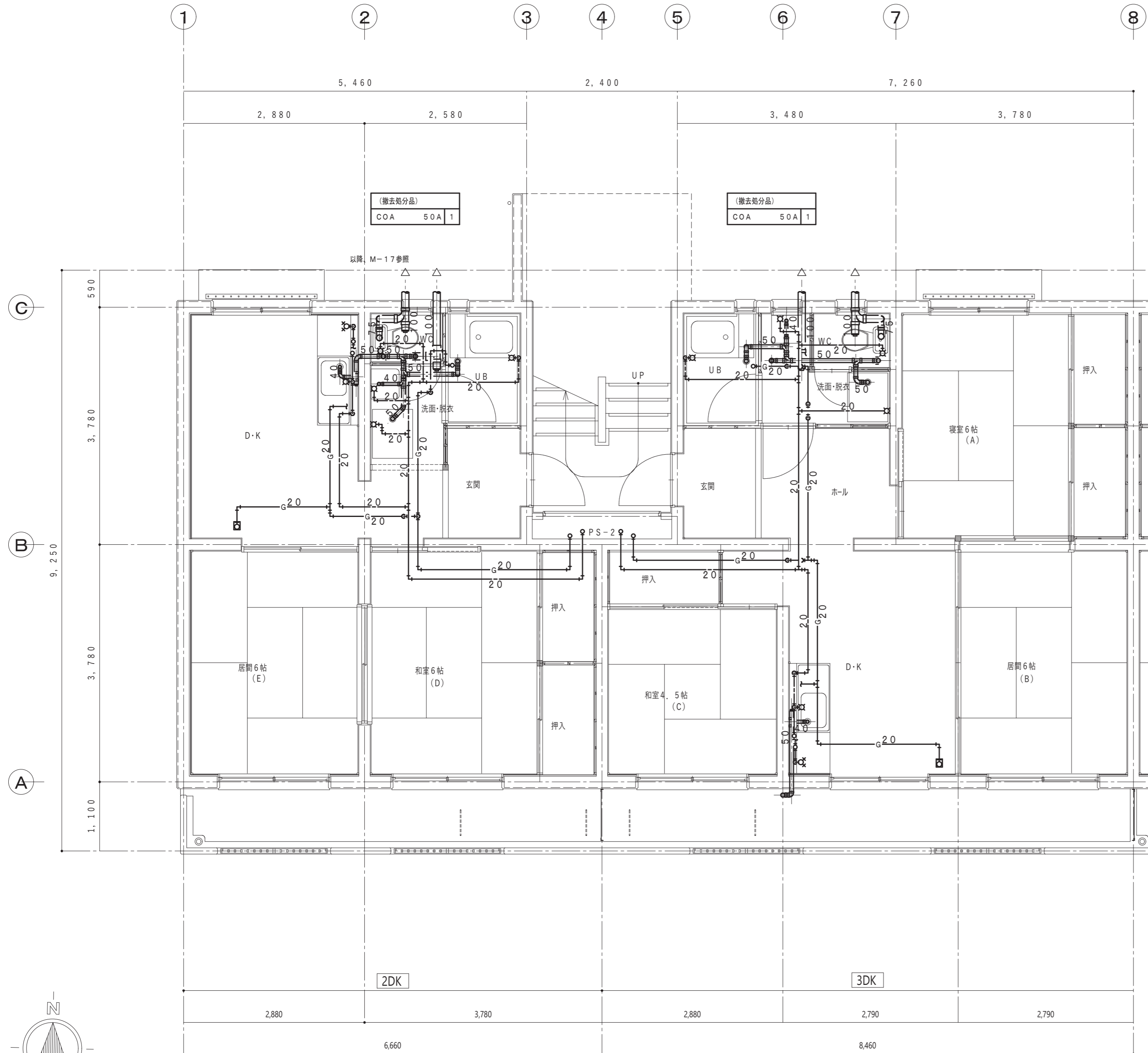
受水槽周り 配管図 S=1/50

既設フェンス撤去
 (3.7+3.8+4.0+1.6) x 1.8H
 門扉: 1.0 x 1.8H
 フェンス基礎~9箇所
 受水槽基礎解体 (配管撤去) 後、フェンス内を
 購入土 (真砂土) で整地する



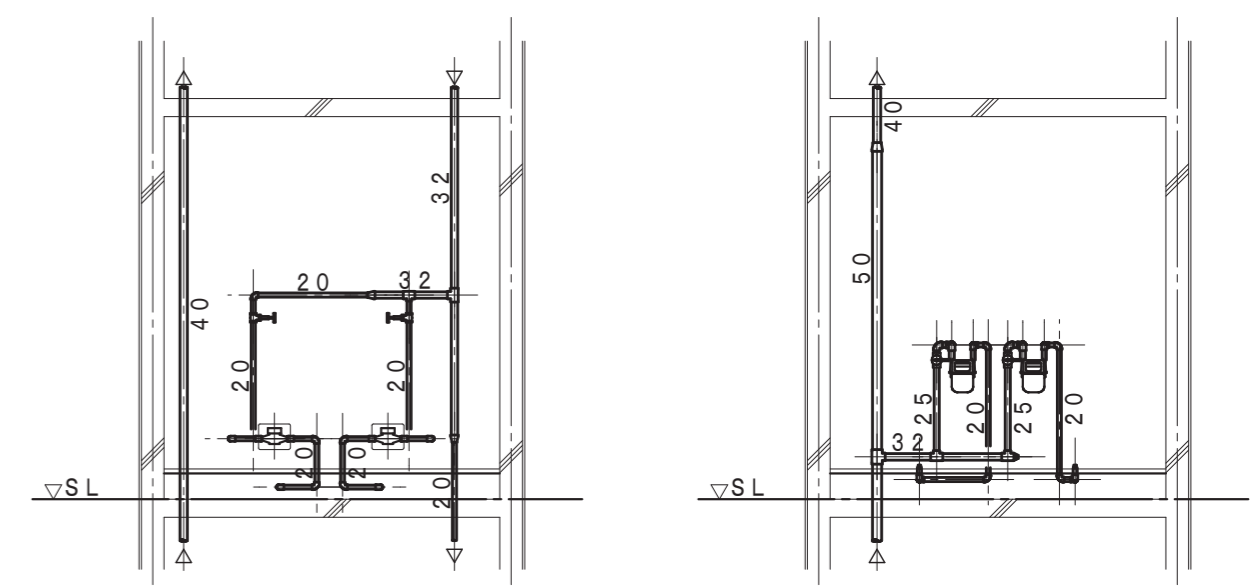
撤去図

凡例 (撤去図)	
	撤去配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と撤去配管との切り離し箇所を示す (改修後、新設配管と接続)
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)



(1戸当たり)		
量水器	20A	1
(取外し再取付け・再取付け)		×4戸
(1戸当たりの撤去処分品)		
量水器保温カバー	20A	1
GV5K	20A	1
ガスメーター (供給会社へ返納)		1
SC	25A	1

1階
PS周り 配管図 S=1/50

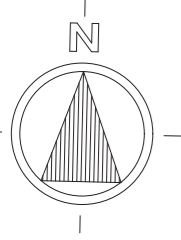


1階
PS周り 断面配管図 S=1/50

特記事項

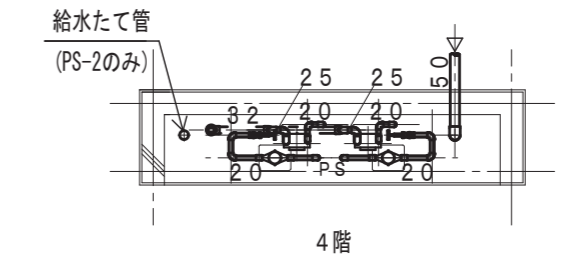
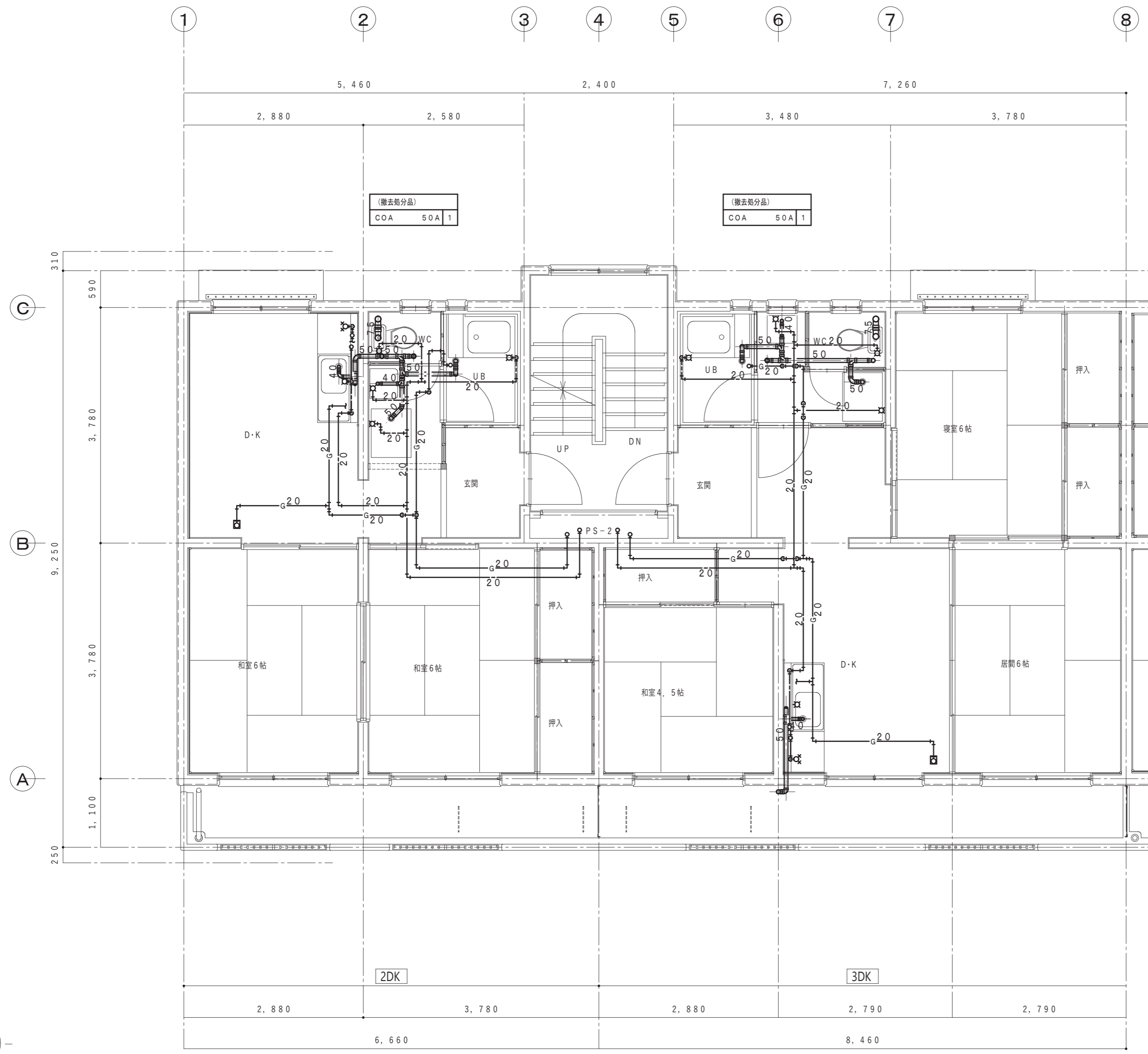
- ※1階は給水管、ガス管、排水管ともビット内配管を示す。
- ※図中太線実線部の機械設備機器及び配管等を撤去する。
但し撤去配管の内、地中埋設・壁埋設等で撤去不可能な配管は監督員と協議すること。
- ※浴槽、流し台 (ユニット付属配管等共) の撤去は、別途建築工事とする。
- ※流し台に給湯器、洋便にウォームレット等が設置されている部屋は、返却又は撤去すること。
- ※配管撤去後、配管貫通口はモルタル穴埋め補修を行うこと。
- ※吊りボルト撤去部はシール等にて仕上げ補修を行うこと。
- ※1階PS内の立管撤去到に伴う床スラブコンクリートはつり復旧については別途建築工事とする。

1階 戸内配管図 S=1/50 ~2DK, 3DK~

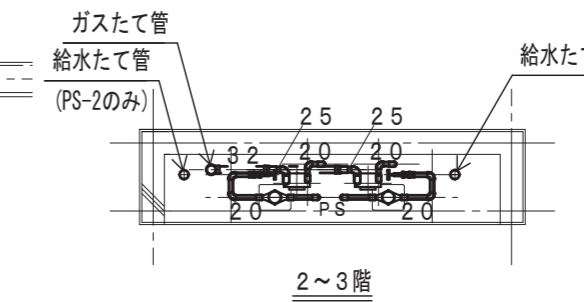


撤去図

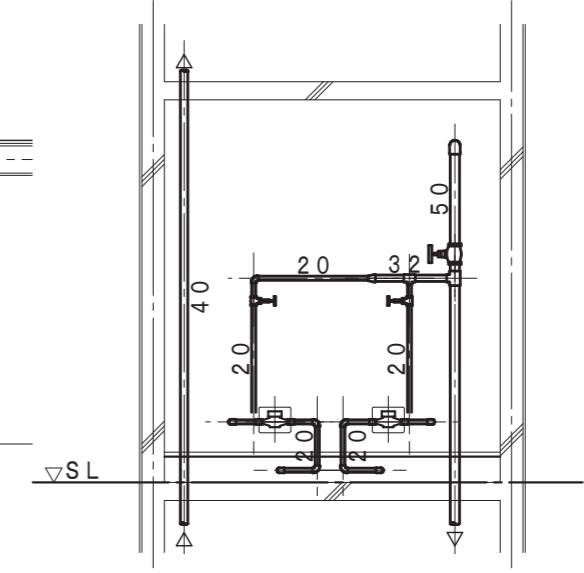
凡例 (撤去図)	
	撤去配管
	既設配管
	残置配管
	既設配管と撤去配管との切り離し箇所を示す (改修後、新設配管と接続)
	既設配管と残置配管との切り離し箇所を示す (切り離し残置箇所のキャップ止め)



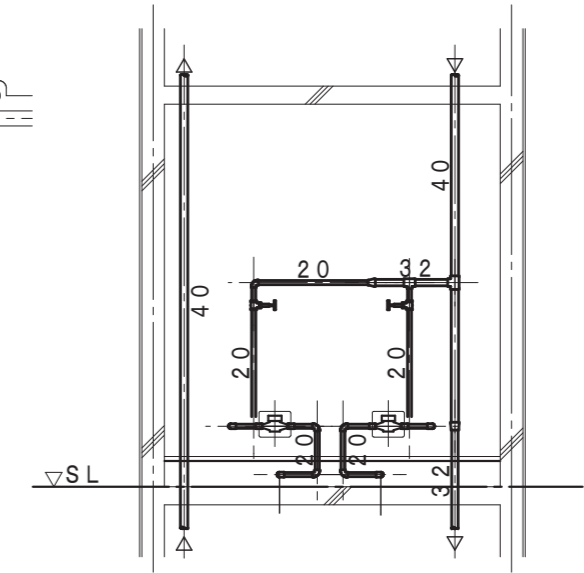
(1戸当たり)		
量水器	20A	1
(取外し再取付け・再取付け)		
(1戸当たりの撤去処分品)		
量水器保温カバー	20A	1
GV5K	20A	1
ガスメーター (供給会社へ返納)		1
SC	25A	1



PS 周り 配管図 S=1/50

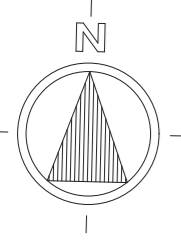


PS 周り 断面配管図 S=1/50



PS 周り 断面配管図 S=1/50

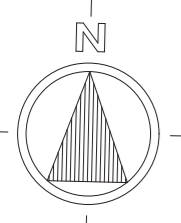
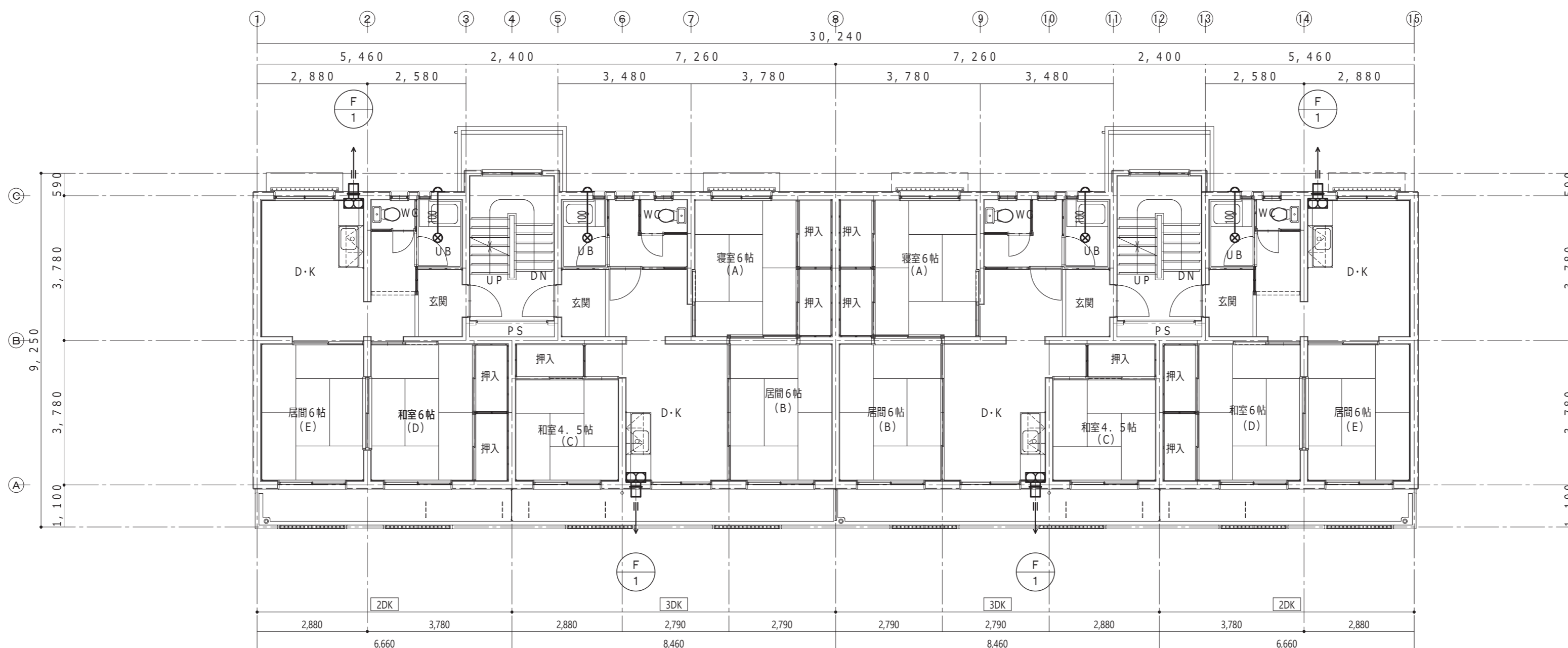
2~4階 戸内配管図 S=1/50 ~2DK, 3DK~



鳥取県
令和7年度
J2501267
東部建築住宅
事務所

機械器具表

記号	名称	仕様	台数	設置場所
F-1	壁付換気扇	型式: 200口 付属品: 木枠、屋外フード	16	各戸DK



1～4階 配管図 S=1/100



県営住宅吉成東団地第一期工コ改善工事 (59-1棟) (機械設備)

換気設備 1～4階 配管図、機械器具表

(撤去図)

株式会社 樟設備設計事務所 〒680-0052 鳥取市鍛冶町14 二級建築士登録番号 第2810号 谷本 正敏

CHECKED BY	DRAWING BY	PROJECT NO	DATE	SCALE	DRAWING NO
谷本	吉田	26-03	2026, 03	S=1/100	M-23